

「嗜好品利用実態調査（追加分析）」結果

2015年5月

公益財団法人たばこ総合研究センター

一般財団法人 日本総合研究所

I. 調査概要

1. 調査の目的・本資料の掲載内容

本調査は、個人の属性や価値観等によって、嗜好品（お茶、紅茶、コーヒー、酒、たばこ）の用いられ方や楽しみ方に、違いや共通点があるのかを探ることを目的として実施した。

前年度（2014 年度）は、主に、「嗜好品利用実態調査」回答者の基本属性（性別、年代別等）をもとに、嗜好品の摂取状況（摂取頻度、摂取量、一緒に摂取する相手、楽しみ方等）について、単純クロス集計により、結果を取りまとめた。

本資料は、個人の価値観等により、嗜好品の用いられ方や楽しみ方等に違いや共通点がみられるかどうかについて、追加分析を行った結果を取りまとめたものである。

2. 調査方法

本調査は、以下の方法により実施した。

①調査期間

- ・2013 年 10 月 31 日～11 月 3 日

②調査対象

- ・20 代～60 代の男女
- ・首都圏（1 都 3 県。東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）に在住。

③調査方法

- ・Web によるアンケート調査

④標本抽出法

- ・Web 調査会社登録モニターより抽出。

⑤サンプル数

- ・3,000 名（内訳は右表参照。）
- ※男女別・年代別にサンプルを均等割り付け。

調査対象・サンプル数

	男性	女性	合計
20 代	300	300	600
30 代	300	300	600
40 代	300	300	600
50 代	300	300	600
60 代	300	300	600
合計	1,500	1,500	3,000

なお、実査は楽天リサーチ株式会社に委託して実施した。

3. 今回行った「追加分析」における分析軸・分析対象項目

今回行った「追加分析」における「分析軸」および「分析対象項目」は以下のとおりである。

(1) 分析軸

- ①主観的幸福度
- ②経済的ゆとり
- ③時間的ゆとり
- ④ストレス
- ⑤人付き合い
- ⑥健康意識・健康観

(2) 分析対象項目

- ①嗜好品の摂取頻度
- ②嗜好品の摂取量
- ③嗜好品と一緒に摂取する相手
- ④嗜好品の楽しみ方

(1) 分析軸について

〔①～⑤〕

- ・アンケート調査で用いた設問の選択肢を4件法→2件法で整理。
- ・サンプル数は3,000。

〔⑥〕

- ・アンケート調査で用いた「健康意識」と「健康観」を統合・整理し、分析軸のひとつとしてとして新設。
- ・サンプル数は1,600。

健康意識・健康観 カテゴリー (n=1,600)

		健康観	
		1. 自分にとって「健康」とは、 身体的・精神的にひとつも病気が ない状態のこと (n=1,446、48.2%)	2. 自分にとって「健康」とは、 自分でコントロールしつつ、 やりたいことをしながら生 活できる状態のこと (n=1,554、51.8%)
健康 意識	1. 自分のやりたいことや食べたい ものがあっても、健康によくない と思ったら我慢する (n=1,542、51.4%)	↓ 1. 「健康重視」者 (n=794)	↓ —
	2. 健康によくないと思っても、自 分のやりたいことや食べたい物を 優先する (n=1,458、48.6%)	—	2. 「やりたいこと重視」者 (n=806)

II. 調査結果の概要（ポイント）及び考察

1. 調査結果の概要（ポイント）

（1）嗜好品の摂取頻度・摂取量

- ・各価値観等（「主観的幸福度」、「経済的ゆとり」、「時間的ゆとり」、「ストレス」、「人付き合い」、「健康意識・健康観」）の程度別に各嗜好品（「たばこ」を除く）の「摂取頻度」および「摂取量」の違いをみると、「摂取頻度」については、各価値観等の程度別に違いがみられるものが多いが、「摂取量」については、各価値観等の程度別に違いがあると結論づけることはできないものが多い。

※「摂取量」については、「摂取量の多寡（多い、少ない）の区切り」をどこに置くかという設定の仕方によって、上記のような結果がみられた可能性もあると考えられる。

- ・ただし、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して、「お酒」や「たばこ」の摂取量が多い。
- ・「たばこ」については、「主観的幸福度」、「経済的ゆとり」、「時間的ゆとり」、「ストレス」、「人付き合い」の程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

（2）嗜好品と一緒に摂取する相手（「たばこ」を除く）

- ・「幸せだと思う」人、「経済的ゆとりあり」の人、「時間的ゆとりあり」の人、「ストレスを感じていない」人、「人付き合いをする」人は、いずれもそうでない人と比較して、「家族・親族」と一緒に「お茶」、「紅茶」、「コーヒー」を飲んでいる割合が高いことが共通している。また、「お酒」についても概ね同様の傾向にある。
- ・「人付き合いをする」人は、「人付き合いはしない」人と比較して、「家族・親族」、「友人」、「職場の人」、「近隣の人」、「趣味やスポーツなどの活動仲間」など、さまざまな相手とともに、お茶、紅茶、コーヒー

を飲んでいる割合が高い。また、「お酒」についても概ね同様の傾向にある。

（3）嗜好品の楽しみ方

- ・「幸せだと思う」人、「経済的ゆとりあり」の人、「人付き合いをする」人は、いずれもそうでない人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーについて、多様な楽しみ方をしている。また、「お酒」についても概ね同様の傾向がみられる。特に、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」人と比較して、いずれの嗜好品（「たばこ」を含む）でも、多様な楽しみ方をしていることが顕著である。
- ・「たばこ」については、「主観的幸福度」、「経済的ゆとり」、「時間的ゆとり」、「ストレス」の程度の差によって、楽しみ方に有意な差異はみられない。

2. 調査結果からの考察

- 各価値観等（「主観的幸福度」、「経済的ゆとり」、「時間的ゆとり」、「ストレス」、「人付き合い」、「健康意識・健康観」）の程度別に、各嗜好品の「摂取頻度・摂取量」、「一緒に摂取する相手」、「楽しみ方」の違いをみたところ、上述したように、各価値観等の程度別により、差異がみられたものが少なからずあった。

しかし、それは、あくまでも各価値観等の程度別に比較した結果、相対的な差異がみられたということである。つまり、特定の価値観等を有する人は「嗜好品を摂取していない」とか、「嗜好品と一緒に摂取する相手が少ない」とか、「嗜好品の楽しみ方が多彩でない」などと言い切れるものではない。

いずれの価値観等でみた場合でも、多少の差異はありながらも、人は皆それぞれに、嗜好品を摂取し、多様な人と一緒に（自分ひとりでの場合も含めて）、多様な楽しみ方をしていることが集計結果（各グラフ）から見て取れた。

- その一方で、今回の調査では、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」人と比較して、多くの分析項目（「摂取頻度」、「一緒に摂取する相手」、「楽しみ方」）において結果の違いが比較的顕著であった。

したがって、嗜好品は「社交の場の演出素材」、「社交のための貴重なツール」、すなわち「各種情報交換や集団関係の構築を媒介する有用品」である可能性を確認できたと言えるであろう。

本調査の結果から、人付き合いの程度の差によって、嗜好品の「摂取頻度」、「一緒に摂取する相手の多様さ」、「楽しみ方の多様さ」などに違いがあるという仮説が成り立つであろうことから、さらに別な調査研究を行うこと等により、研究を深めていくことは一考に値すると考えられる。

- 各価値観等（「主観的幸福度」、「経済的ゆとり」、「時間的ゆとり」、「ストレス」、「人付き合い」、「健康意識・健康観」）の程度別に各嗜好品の「摂取頻度」および「摂取量」の違いをみた場合、「摂取頻度」については、各価値観等の程度別に違いがみられるものが多かった。一方、「摂取量」については、各価値観等の程度別に違いがあると結論づけることはできないものが多かった。

したがって、「各価値観等の違い」と「嗜好品の摂取頻度」との関係の詳細に分析できる調査研究を行うことにより、興味深い示唆が得られる可能性が考えられる。

Ⅲ. 本資料の構成

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）

- 単純集計
- クロス集計：
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

(2) 紅茶（飲料形態別）

- 単純集計
- クロス集計：
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

(3) コーヒー（飲料形態別）

- 単純集計
- クロス集計：
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり

- ・ストレス
- ・人付き合い
- ・健康意識・健康観

(4) お酒（飲酒場所別）

- 単純集計
- クロス集計：
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

(5) たばこ

- 単純集計
- クロス集計：
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

2. 嗜好品を一緒に摂取する相手

- (1) お茶、紅茶、コーヒー、お酒：単純集計
- (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒：クロス集計
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

3. 嗜好品の楽しみ方

- (1) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ：単純集計
- (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ：クロス集計
 - ・主観的幸福度
 - ・経済的ゆとり
 - ・時間的ゆとり
 - ・ストレス
 - ・人付き合い
 - ・健康意識・健康観

IV. 追加分析結果（嗜好品の摂取状況）

【注】

※本調査では、「お茶」、「紅茶」、「家飲み」、「外飲み」を以下のように定義している。

- お茶：緑茶、ウーロン茶、麦茶、ほうじ茶など
- 紅茶：紅茶、ハーブティなど
- 家飲み：自宅、家族・親族宅、友人宅など飲食店を除く場所で飲酒すること
- 外飲み：居酒屋などの飲食店で飲酒すること

※本調査では、「お茶」、「紅茶」、「コーヒー」の摂取頻度、摂取量について、3つの飲料形態に分けてたずねた。各区分は以下のとおりである。

- お茶：「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」、「缶、ペットボトル、紙パック」
- 紅茶：「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」、「缶、ペットボトル、紙パック」
- コーヒー：「レギュラーコーヒー」、「インスタントコーヒー、スティックタイプ」、「缶、ペットボトル、紙パック」

※本調査では、お酒の摂取量を以下のように定義している。

- 日本酒1合（180ml）＝ビール：500ml 缶（中瓶）1本／焼酎：25度（110ml）／ウイスキー：ダブル1杯（60ml）／ワイン：グラス2杯（240ml）

※本報告書では、集計結果について統計的な検定（ χ^2 乗検定）を行い、有意差のある場合にはアスタリスクを用いて、次の基準でグラフ下に示した。

- ***： $p < 0.001$ 、**： $p < 0.01$ 、*： $p < 0.05$

※本報告書では、飲酒場所ごとにお酒の摂取頻度を問う質問で、「（家または外で）ほとんど飲まない／全く飲まない（家飲みまたは外飲みをしない）」を選択した回答者が、以降の質問において「飲酒している」ことがうかがえる回答がみられたため、これらの回答は「無回答」として集計した。

※本報告書では、単数回答、複数回答を以下のように記載している。

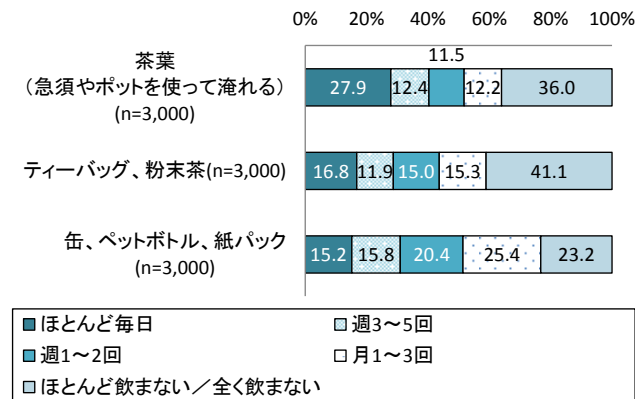
- 単数回答：SA
- 複数回答：MA

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (1) お茶（飲料形態別）－ 単純集計

①摂取頻度

・お茶の摂取頻度（飲料形態別）をみると（「ほとんど飲まない／全く飲まない」を除く）、「茶葉」および「ティーバッグ、粉末茶」では「ほとんど毎日（27.9%、16.8%）」が、「缶、ペットボトル、紙パック」では「月1～3回（25.4%）」が最も多い。

【摂取頻度（お茶）】(SA)

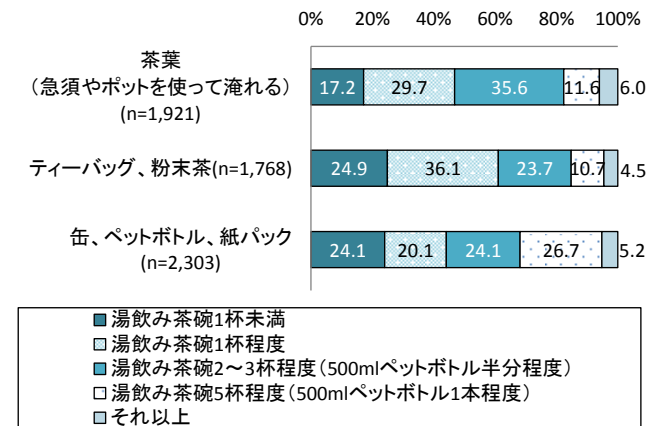


②摂取量

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・お茶の1日あたりの平均摂取量（飲料形態別）をみると、「茶葉」では「湯飲み茶碗2～3杯程度（35.6%）」、「ティーバッグ、粉末茶」では「湯飲み茶碗1杯程度（36.1%）」、「缶、ペットボトル、紙パック」では「湯飲み茶碗5杯程度（500ml ペットボトル1本程度）（26.7%）」が最も多い。

【1日あたりの平均摂取量（お茶）】(SA)

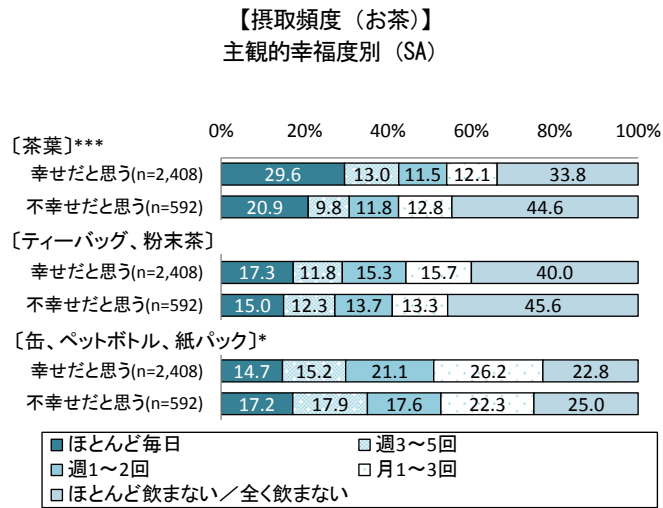


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）－ クロス集計：主観的幸福度別

①摂取頻度

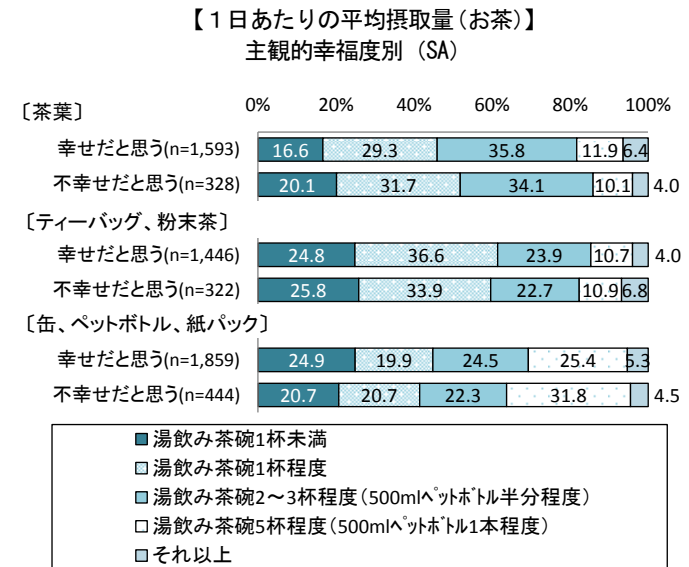
・主観的幸福度別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、「茶葉」でお茶を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・主観的幸福度別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、主観的幸福度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



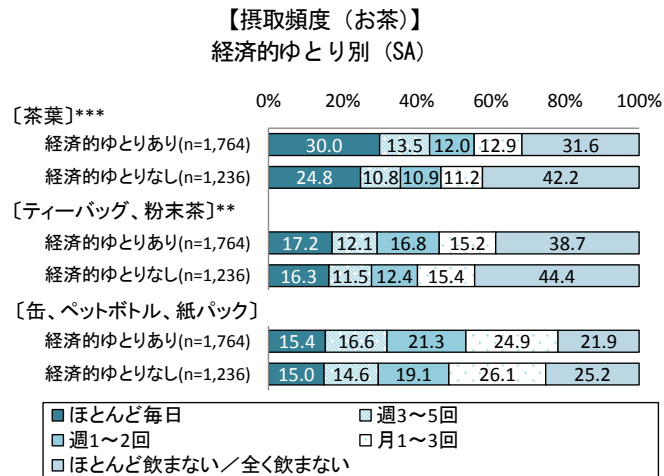
◆主観的幸福度
 ・「幸せだと思う」＝「幸せだと思う」と「まあ幸せだと思う」の合計
 ・「不幸せだと思う」＝「やや不幸せだと思う」と「非常に不幸せだと思う」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）－ クロス集計：経済的ゆとり別

①摂取頻度

・経済的ゆとり別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」でお茶を飲む頻度が高い。

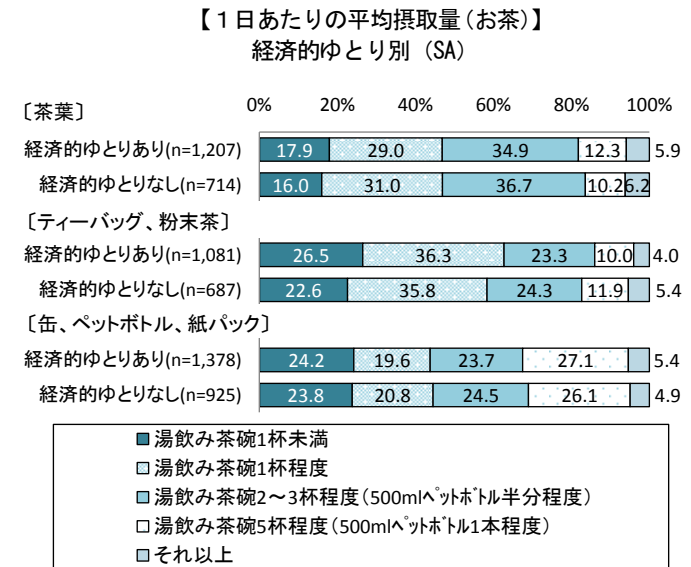


◆経済的ゆとり
 ・「ゆとりあり」＝「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」＝「あまりない」と「ほとんどない」の合計

②摂取量

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・経済的ゆとり別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、経済的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

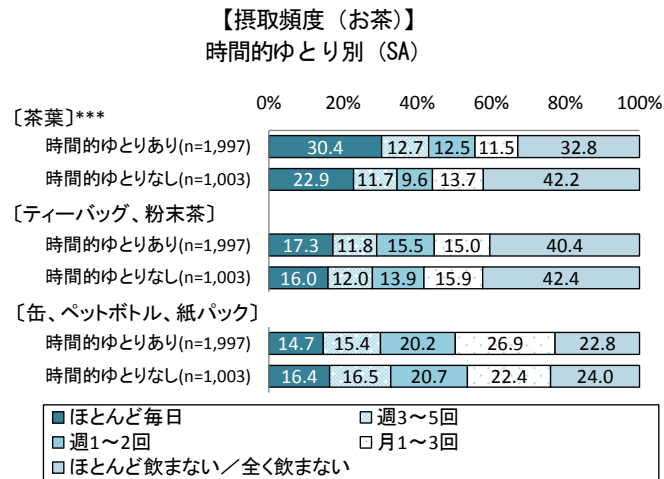


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）－ クロス集計：時間的ゆとり別

①摂取頻度

・時間的ゆとり別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して、「茶葉」でお茶を飲む頻度が高い。

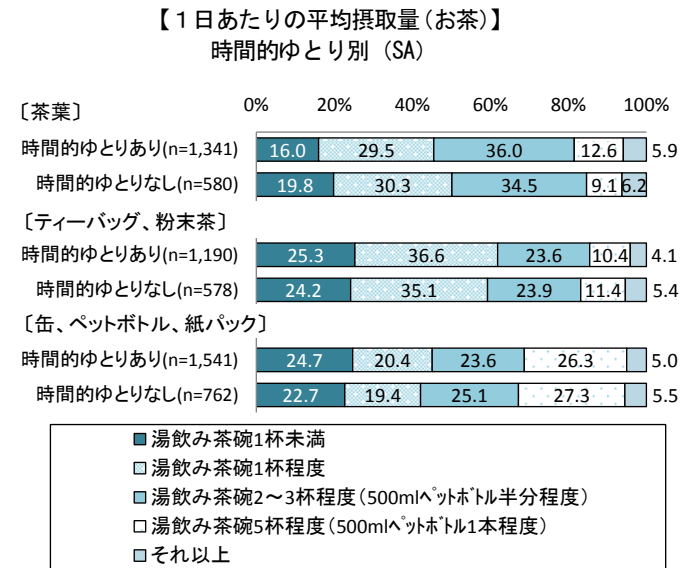


◆時間的ゆとり
 ・「ゆとりあり」 = 「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」 = 「あまりない」と「ほとんどない」の合計

②摂取量

〔月に1~3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・時間的ゆとり別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、時間的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

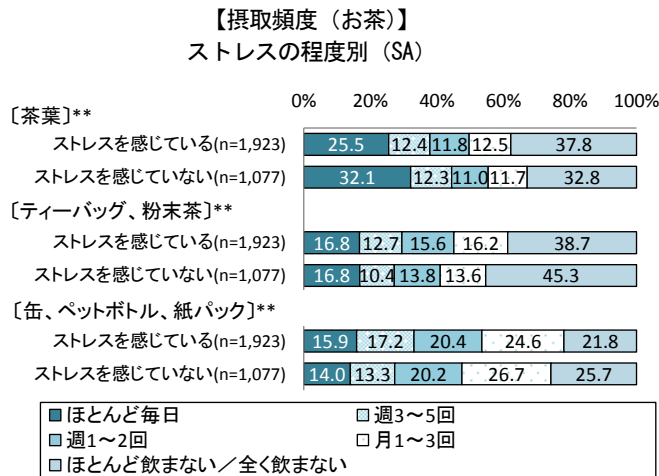


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）ー クロス集計：ストレスの程度別

①摂取頻度

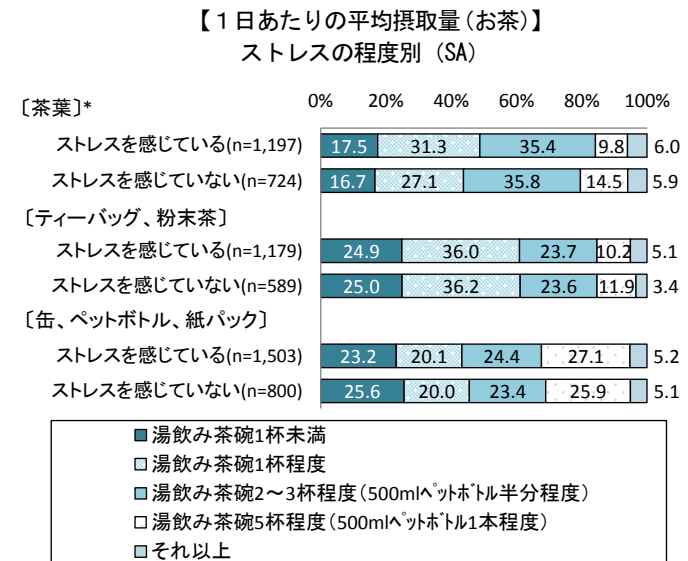
・ストレスの程度別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、「ストレスを感じていない」人は「ストレスを感じている」人と比較して、「茶葉」でお茶を飲む頻度が高い。また、「ストレスを感じている」人は「ストレスを感じていない」人と比較して「缶、ペットボトル、紙パック」でお茶を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・ストレスの程度別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、ストレスの程度の差によって、「茶葉」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。



◆ストレス

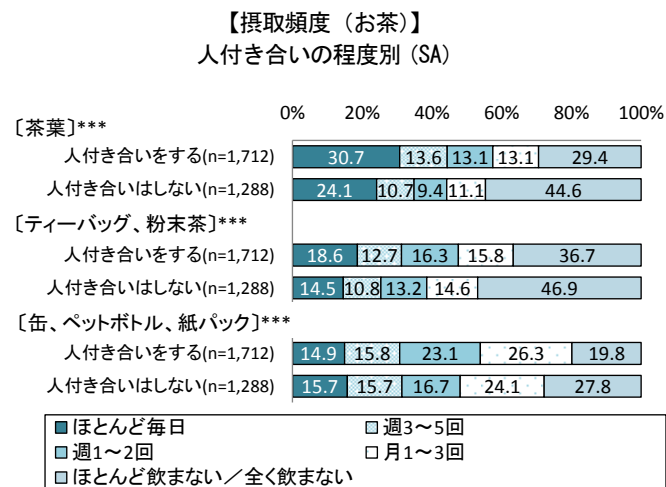
- ・「ストレスを感じている」 = 「非常にストレスを感じている」と「まあストレスを感じている」の合計
- ・「ストレスを感じていない」 = 「あまりストレスを感じていない」と「ほとんどストレスを感じていない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）－ クロス集計：人付き合いの程度別

①摂取頻度

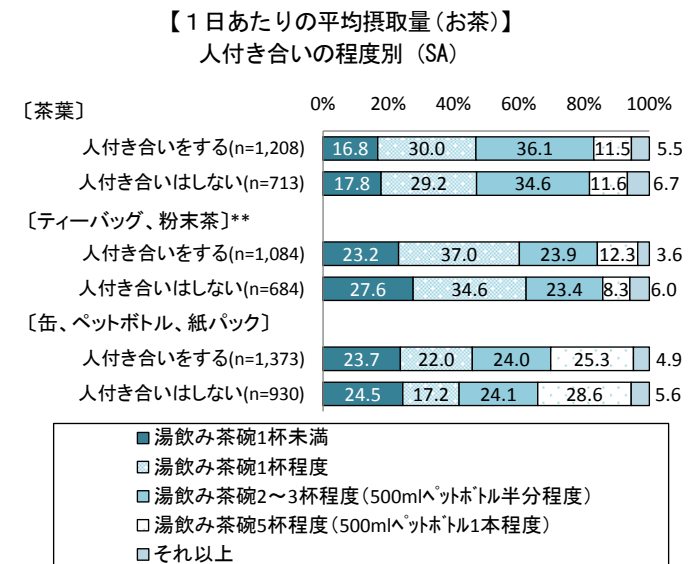
・人付き合いの程度別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」と比較して、「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」でお茶を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・人付き合いの程度別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、人付き合いの程度の差によって、「ティーバッグ、粉末茶」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。



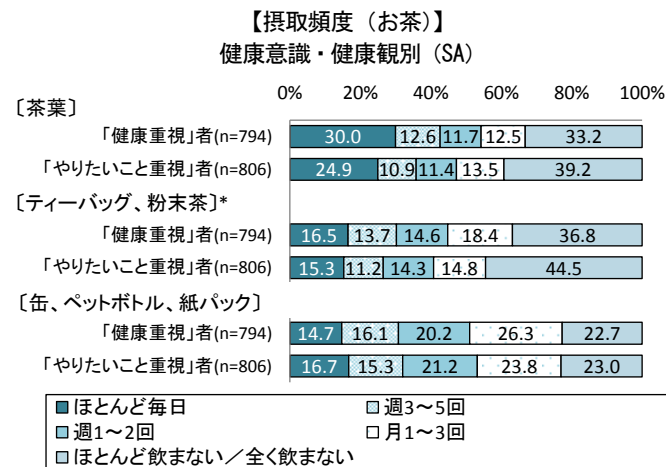
◆人付き合い
 ・「人付き合いをする」＝「積極的に人付きをしている」と「ある程度は人付き合いをする」の合計
 ・「人付き合いはしない」＝「あまり人付き合いはしない」と「ほとんど人付き合いはしない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(1) お茶（飲料形態別）ー クロス集計：健康意識・健康観別

①摂取頻度

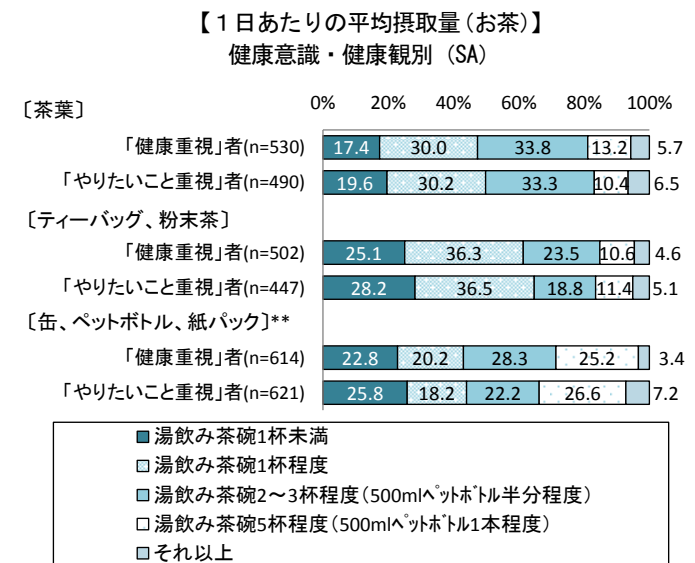
・健康意識・健康観別に飲料形態別のお茶の摂取頻度をみると、健康意識・健康観の差によって、「ティーバッグ、粉末茶」を除き、摂取頻度に有意な差異はみられない。



②摂取量

〔月に1~3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕

・健康意識・健康観別に飲料形態別のお茶の1日あたりの平均摂取量をみると、健康意識・健康観の差によって、「缶・ペットボトル・紙パック」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。



◆健康意識・健康観

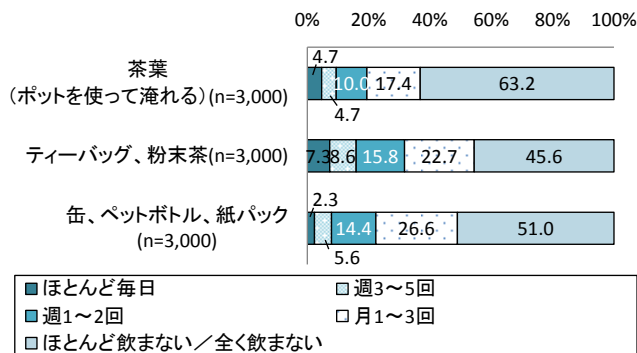
- ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあったとしても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
- ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思って、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (2) 紅茶（飲料形態別）－ 単純集計

① 摂取頻度

・紅茶の摂取頻度（飲料形態別）をみると（「ほとんど飲まない／全く飲まない」を除く）、いずれの飲料形態でも「月 1～3 回」が最も多い(17.4%、22.7%、26.6%)。

【摂取頻度（紅茶）】(SA)

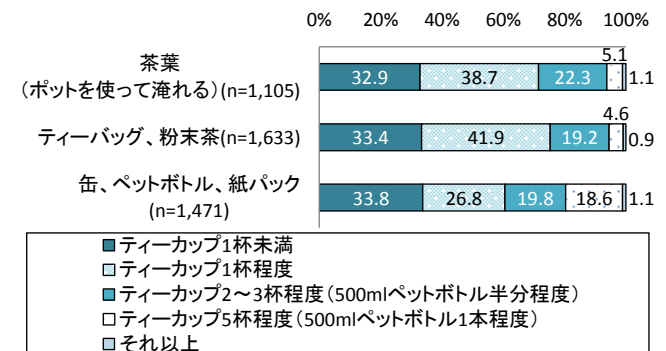


② 摂取量

〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕

・紅茶の1日あたりの平均摂取量（飲料形態別）をみると、「茶葉」と「ティーバッグ、粉末茶」では、「ティーカップ1杯程度（38.7%、41.9%）」が最も多い。「缶、ペットボトル、紙パック」で最も多いのは「ティーカップ1杯未満（33.8%）」だが、「茶葉」および「ティーバッグ、粉末茶」と比較して、「ティーカップ5杯程度（500ml ペットボトル1本程度）」の割合も高い（18.6%）。

【1日あたりの平均摂取量（紅茶）】(SA)

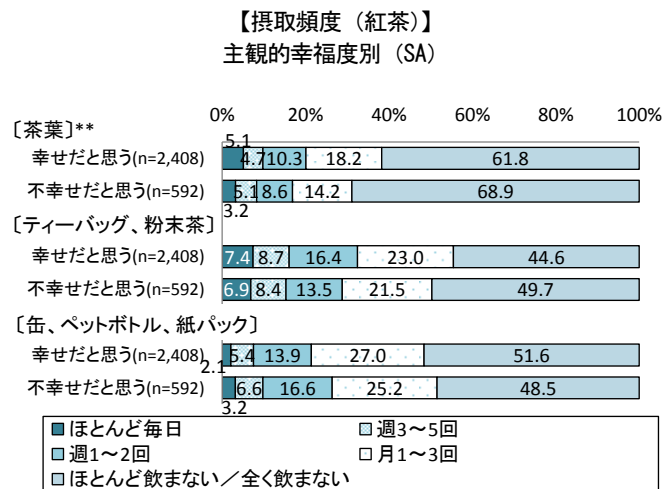


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）－ クロス集計：主観的幸福度別

① 摂取頻度

・主観的幸福度別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、主観的幸福度の差によって、「茶葉」を除き、摂取頻度に有意な差異はみられない。

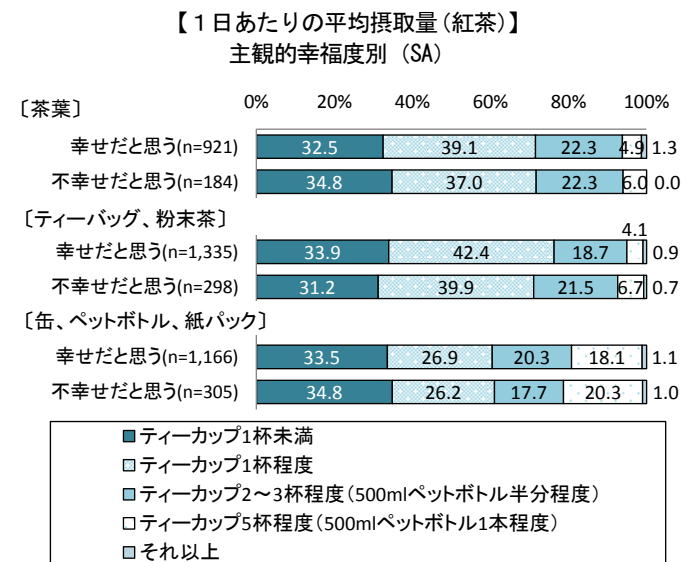


◆主観的幸福度
 ・「幸せだと思う」＝「幸せだと思う」と「まあ幸せだと思う」の合計
 ・「不幸せだと思う」＝「やや不幸せだと思う」と「非常に不幸せだと思う」の合計

② 摂取量

〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕

・主観的幸福度別に紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、主観的幸福度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

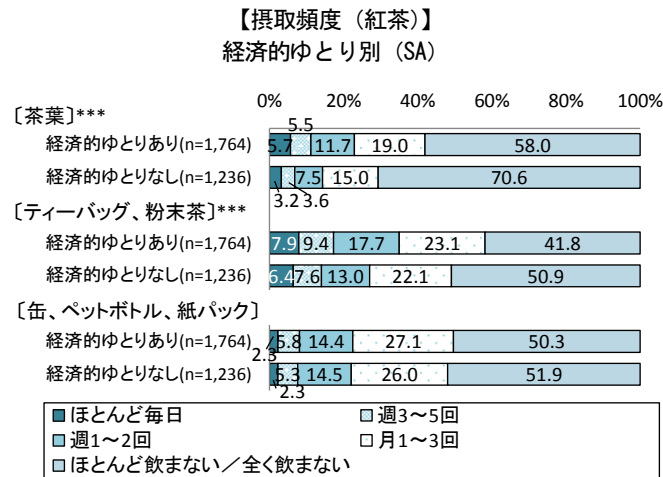


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）－ クロス集計：経済的ゆとり別

① 摂取頻度

・経済的ゆとり別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」で紅茶を飲む頻度が高い。

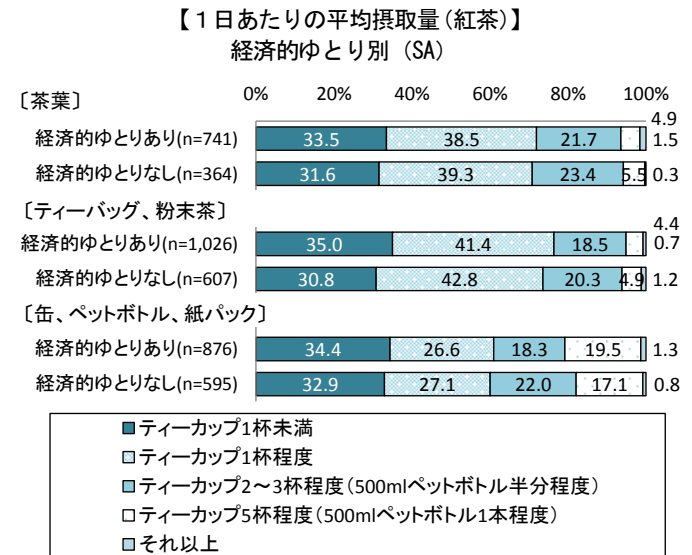


◆経済的ゆとり
 ・「ゆとりあり」 = 「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」 = 「あまりない」と「ほとんどない」の合計

② 摂取量

【月に1~3回以上、紅茶を飲むと回答した人について】

・経済的ゆとり別に、紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、経済的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

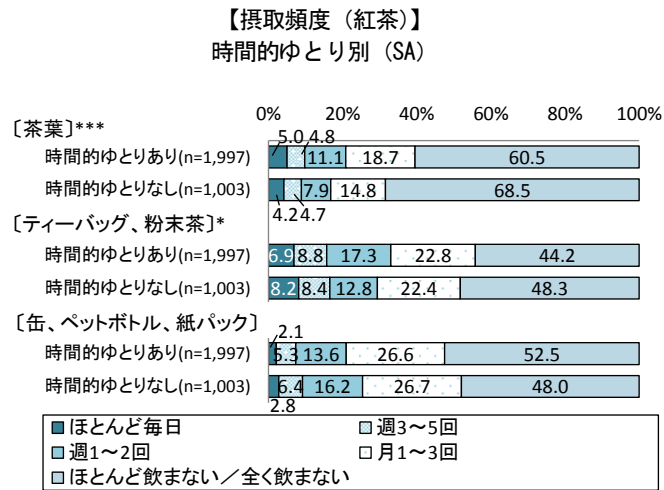


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）－ クロス集計：時間的ゆとり別

①摂取頻度

・時間的ゆとり別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して「茶葉」で紅茶を飲む頻度が高い。

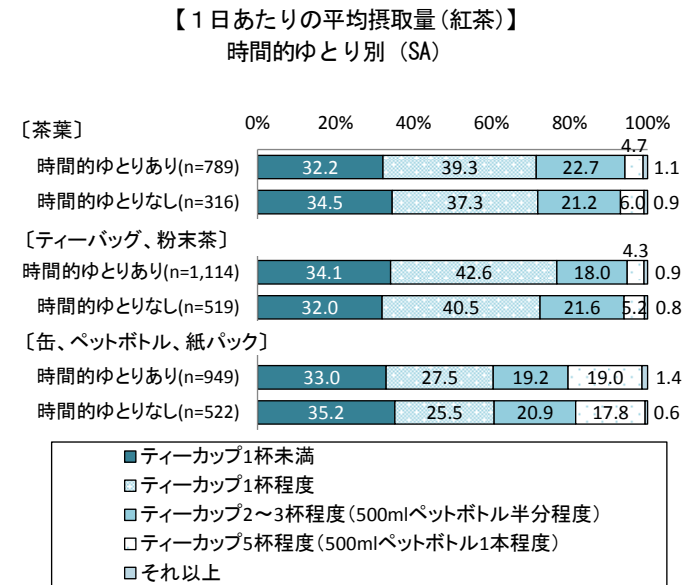


◆時間的ゆとり
 ・「ゆとりあり」＝「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」＝「あまりない」と「ほとんどない」の合計

②摂取量

〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕

・時間的ゆとり別に紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、時間的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



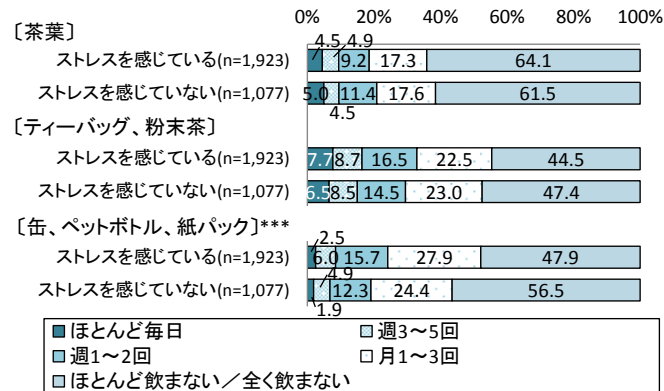
1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）ー クロス集計：ストレスの程度別

① 摂取頻度

- ・ストレスの程度別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、「ストレスを感じている」人は「ストレスを感じていない」人と比較して、「缶、ペットボトル、紙パック」で紅茶を飲む頻度が高い。

【摂取頻度（紅茶）】
 ストレスの程度別（SA）

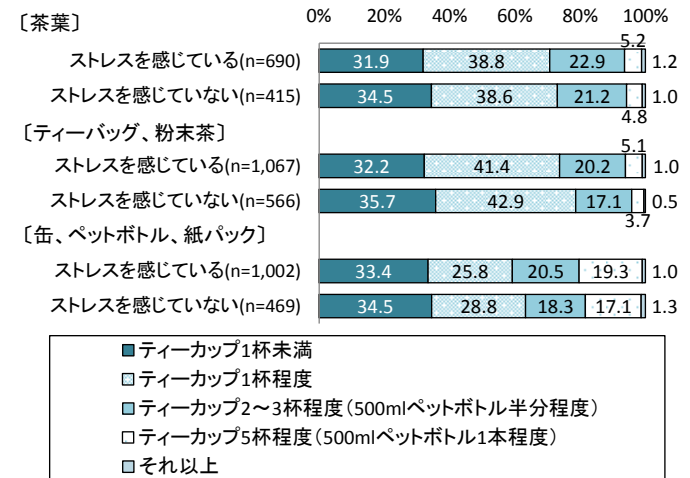


② 摂取量

【月に1~3回以上、紅茶を飲むと回答した人について】

- ・ストレスの程度別に紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、ストレスの程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。

【1日あたりの平均摂取量（紅茶）】
 ストレスの程度別（SA）



◆ ストレス

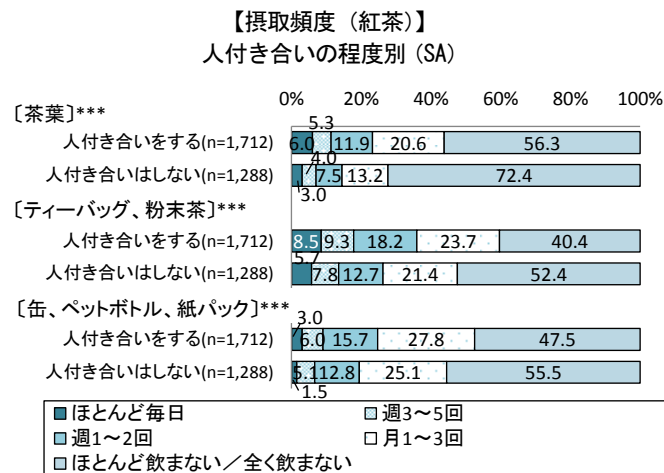
- ・「ストレスを感じている」＝「非常にストレスを感じている」と「まあストレスを感じている」の合計
- ・「ストレスを感じていない」＝「あまりストレスを感じていない」と「ほとんどストレスを感じていない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）－ クロス集計：人付き合いの程度別

① 摂取頻度

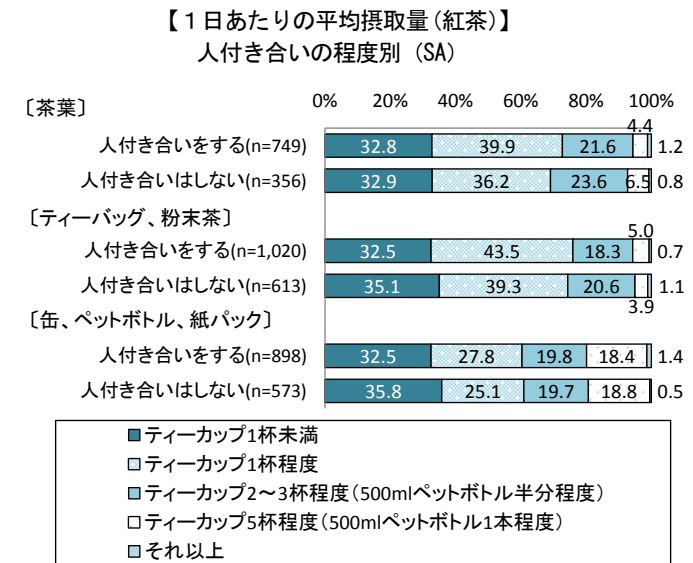
- 人付き合いの程度別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」と比較して、いずれの飲料形態でも紅茶を飲む頻度が高い。



② 摂取量

【月に1~3回以上、紅茶を飲むと回答した人について】

- 人付き合いの程度別に紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、人付き合いの程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



◆ 人付き合い

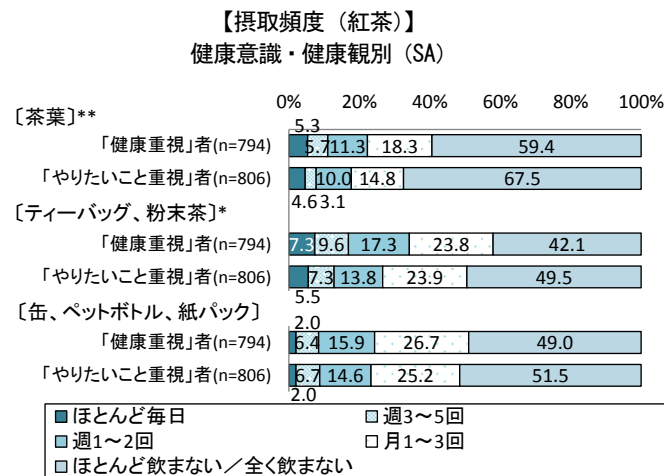
- 「人付き合いをする」＝「積極的に人付きをしている」と「ある程度は人付き合いをする」の合計
- 「人付き合いはしない」＝「あまり人付き合いはしない」と「ほとんど人付き合いはしない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(2) 紅茶（飲料形態別）－ クロス集計：健康意識・健康観別

①摂取頻度

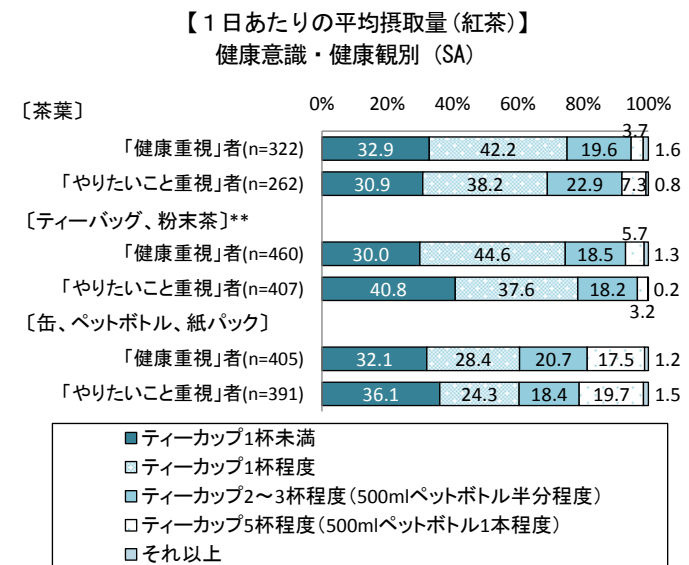
・健康意識・健康観別に飲料形態別の紅茶の摂取頻度をみると、「健康重視」の人は「やりたいこと重視」の人と比較して「茶葉」、「ティーバッグ、粉末茶」で紅茶を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1~3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕

・健康意識・健康観別に紅茶の1日あたりの平均摂取量をみると、「健康重視」の人は「やりたいこと重視」の人と比較して、「ティーバッグ、粉末茶」で紅茶を飲む量が多い。



◆健康意識・健康観

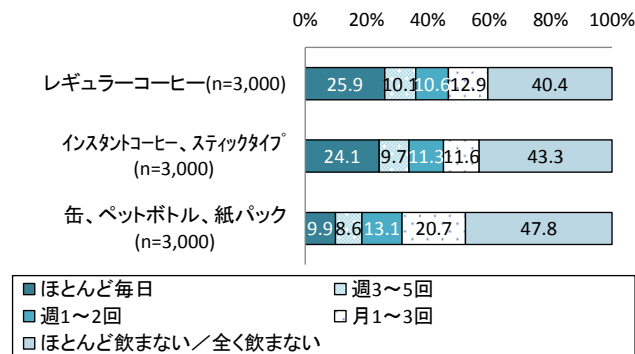
- ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあったとしても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
- ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思って、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (3) コーヒー（飲料形態別）－ 単純集計

①摂取頻度

・コーヒーの摂取頻度（飲料形態別）をみると（「ほとんど飲まない／全く飲まない」を除く）、「レギュラーコーヒー」および「インスタントコーヒー、スティックタイプ」では「ほとんど毎日（25.9%、24.1%）」、「缶、ペットボトル、紙パック」では「月1～3回（20.7%）」が最も多い。

【摂取頻度（コーヒー）】（SA）

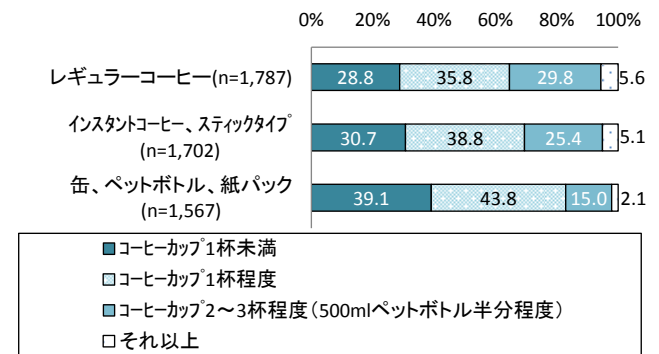


②摂取量

〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・コーヒーの1日あたりの平均摂取量（飲料形態別）をみると、いずれの飲料形態でも「コーヒーカップ1杯程度（35.8%、38.8%、43.8%）」が最も多い。

【1日あたりの平均摂取量（コーヒー）】（SA）

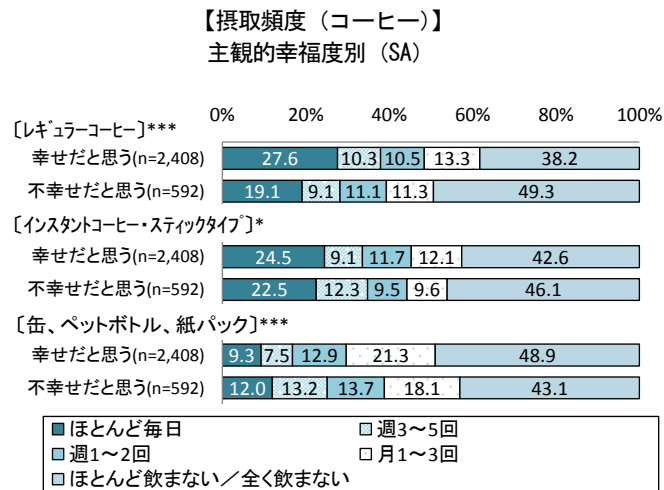


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）－ クロス集計：主観的幸福度別

①摂取頻度

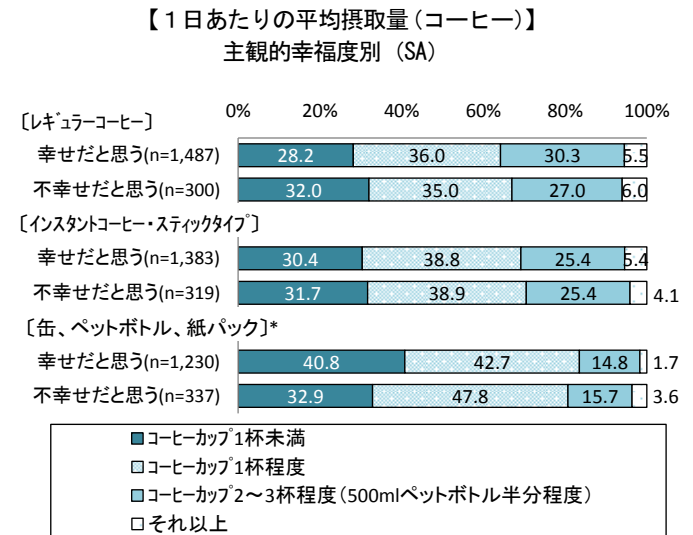
・主観的幸福度別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、「レギュラーコーヒー」でコーヒーを飲む頻度が高い。一方、「不幸せだと思う」人は「幸せだと思う」人と比較して、「缶、ペットボトル、紙パック」での摂取頻度が高い。



②摂取量

〔月に1~3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・主観的幸福度別にコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、主観的幸福度の差によって、「缶、ペットボトル、紙パック」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。



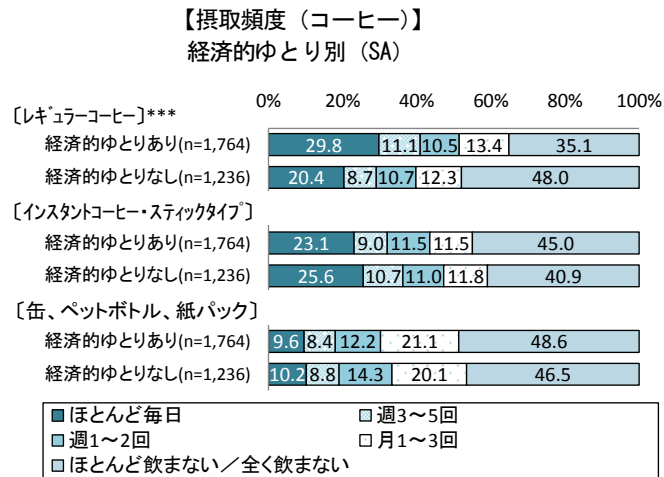
◆主観的幸福度
 ・「幸せだと思う」＝「幸せだと思う」と「まあ幸せだと思う」の合計
 ・「不幸せだと思う」＝「やや不幸せだと思う」と「非常に不幸せだと思う」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）ー クロス集計：経済的ゆとり別

①摂取頻度

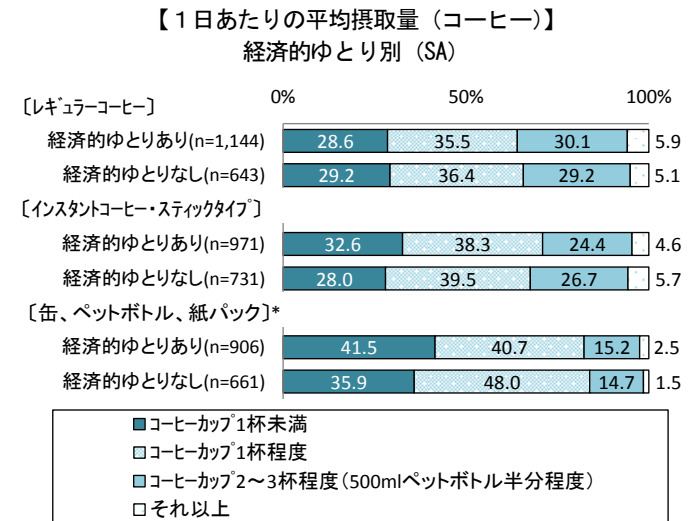
・経済的ゆとり別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、「レギュラーコーヒー」でコーヒーを飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1~3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・経済的ゆとり別にコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、経済的ゆとりの差によって、「缶、ペットボトル、紙パック」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。



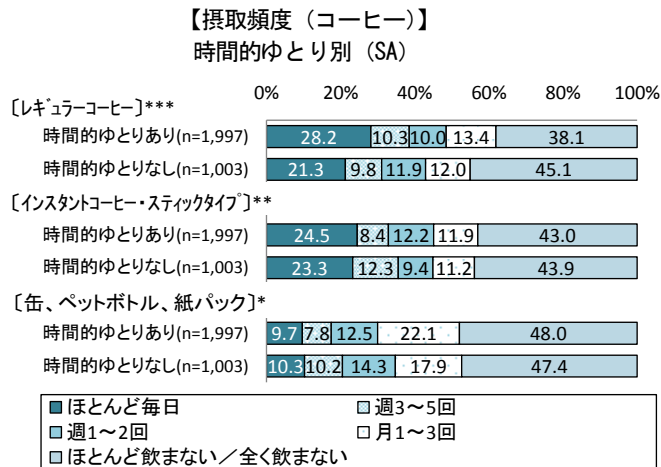
◆経済的ゆとり
 ・「ゆとりあり」 = 「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」 = 「あまりない」と「ほとんどない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）－ クロス集計：時間的ゆとり別

①摂取頻度

・時間的ゆとり別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して「レギュラーコーヒー」でコーヒーを飲む頻度が高い。一方、「時間的ゆとりなし」の人は「時間的ゆとりあり」の人と比較して「缶、ペットボトル、紙パック」でコーヒーを飲む頻度が高い。

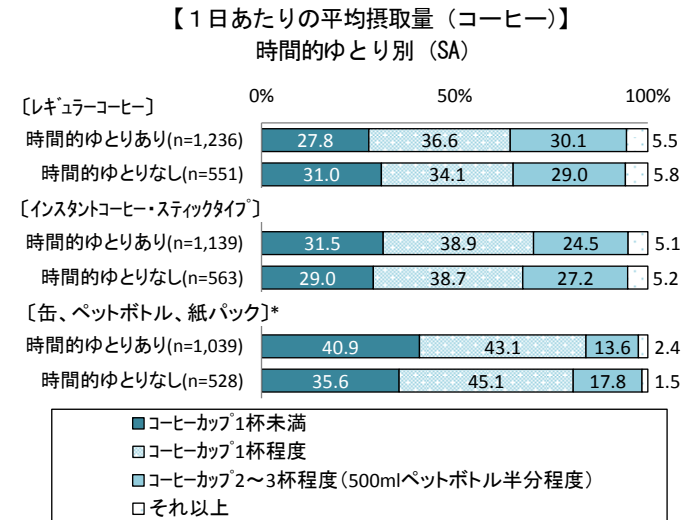


◆時間的ゆとり
 ・「ゆとりあり」＝「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」＝「あまりない」と「ほとんどない」の合計

②摂取量

〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・時間的ゆとり別にコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、時間的ゆとりの差によって、「缶、ペットボトル、紙パック」を除き、摂取量に有意な差異はみられない。

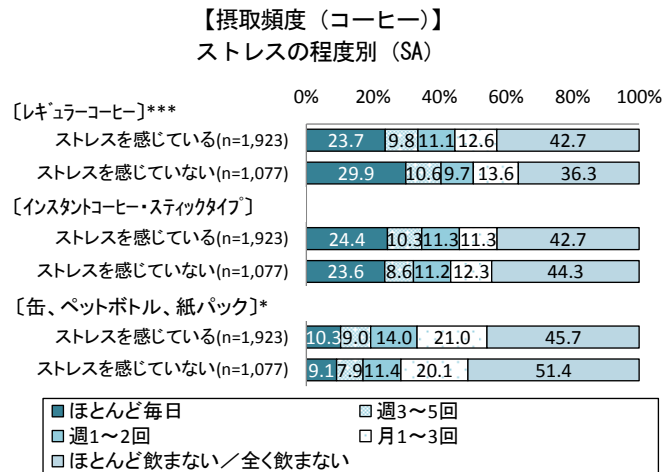


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）ー クロス集計：ストレスの程度別

①摂取頻度

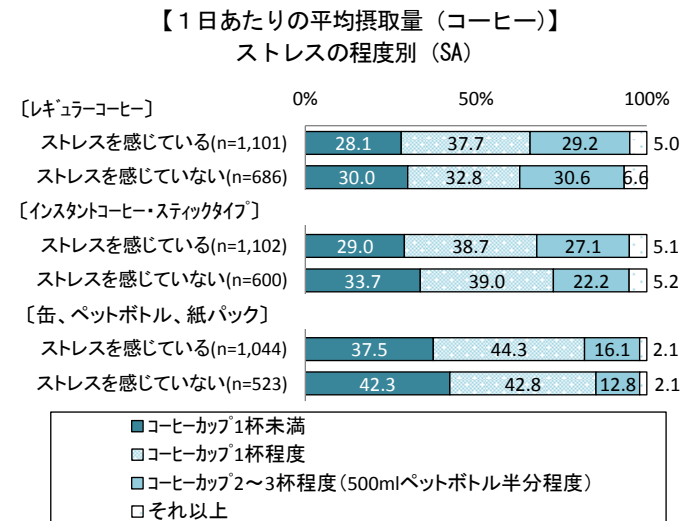
・ストレスの程度別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、「ストレスを感じていない」人は「ストレスを感じている」人と比較して、「レギュラーコーヒー」でコーヒーを飲む頻度が高い。一方、「ストレスを感じている」人は「ストレスを感じていない」人と比較して「缶、ペットボトル、紙パック」でコーヒーを飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・ストレスの程度別にコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、ストレスの程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



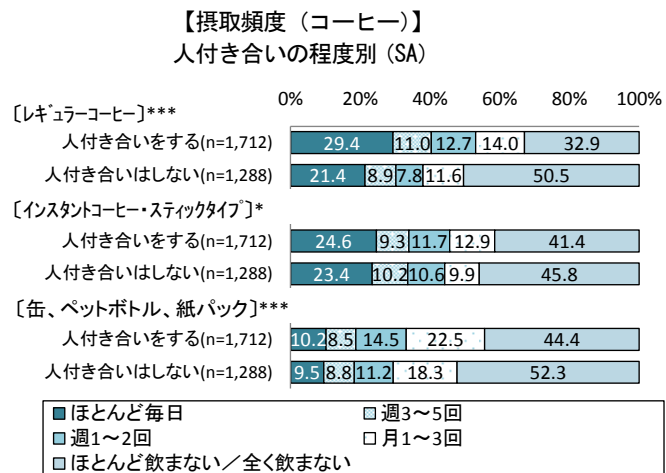
◆ストレス
 ・「ストレスを感じている」＝「非常にストレスを感じている」と「まあストレスを感じている」の合計
 ・「ストレスを感じていない」＝「あまりストレスを感じていない」と「ほとんどストレスを感じていない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）－ クロス集計：人付き合いの程度別

①摂取頻度

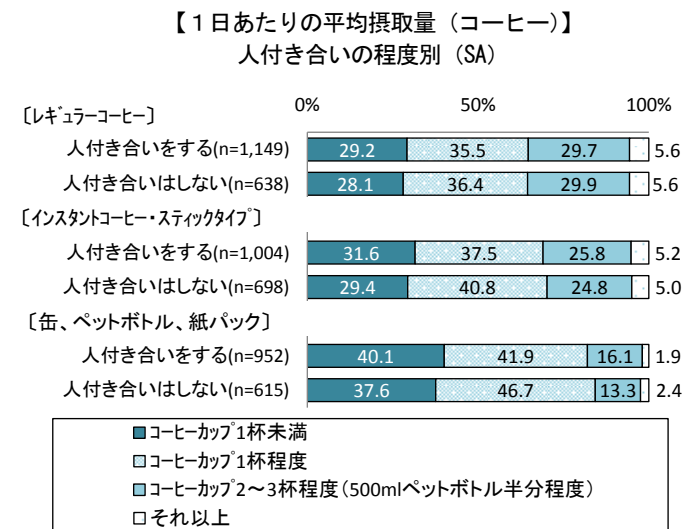
・人付き合いの程度別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」人と比較して、「レギュラーコーヒー」でコーヒーを飲む頻度が高い。



②摂取量

【月に1~3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について】

・人付き合いの程度別にコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、人付き合いの程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



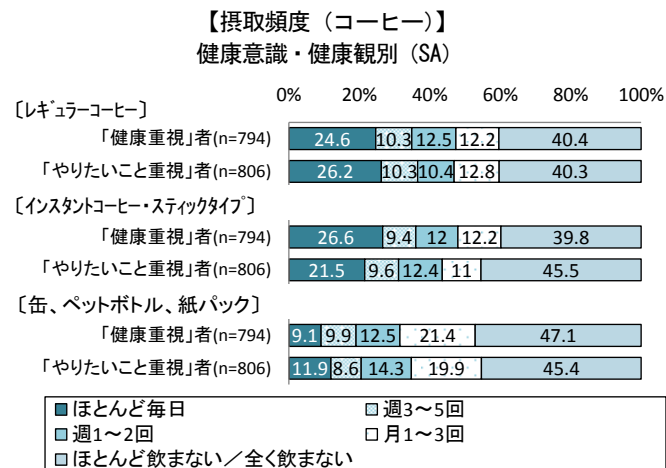
◆人付き合い
 ・「人付き合いをする」＝「積極的に人付きをしている」と「ある程度は人付き合いをする」の合計
 ・「人付き合いはしない」＝「あまり人付き合いはしない」と「ほとんど人付き合いはしない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(3) コーヒー（飲料形態別）ー クロス集計：健康意識・健康観別

①摂取頻度

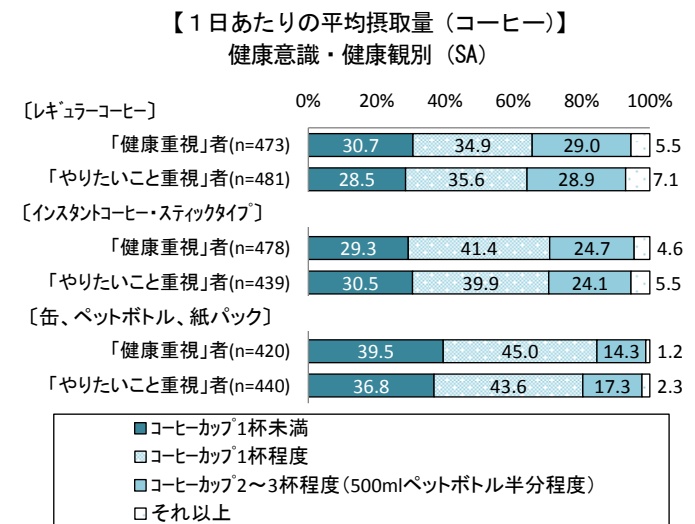
・健康意識・健康観別に飲料形態別のコーヒーの摂取頻度をみると、いずれの飲料形態でも、健康意識・健康観の差によって、摂取頻度に有意な差異はみられない。



②摂取量

〔月に1~3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕

・健康意識・健康観別に飲料形態別のコーヒーの1日あたりの平均摂取量をみると、いずれの飲料形態でも、健康意識・健康観の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



◆健康意識・健康観

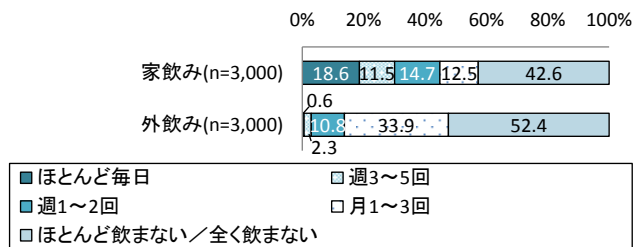
- ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあったとしても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
- ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思って、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (4) お酒（飲酒場所別）－ 単純集計

①摂取頻度

- ・お酒の摂取頻度（飲酒場所別）をみると（「ほとんど飲まない／全く飲まない」を除く）、「家飲み」では「ほとんど毎日（18.6%）」、「外飲み」では「月1～3回（33.9%）」が最も多い。
- ・飲酒場所別に「週3～5回」以上、お酒を飲んでいる人の割合は、「家飲み」が30.1%、「外飲み」は2.9%となっている。

【摂取頻度（お酒）】(SA)

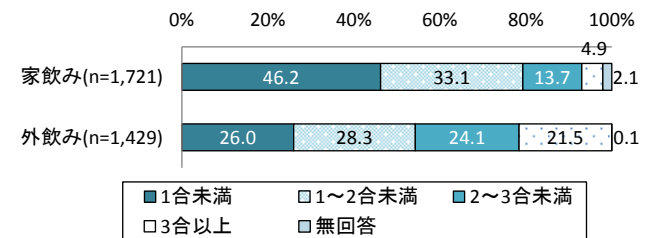


②摂取量

〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- ・お酒の1日あたりの平均摂取量（飲酒場所別）をみると、「家飲み」では「1合未満（46.2%）」が最も多い。
- ・「外飲み」では「1～2合未満（28.3%）」が最も多いが、「家飲み」と比較すると、摂取頻度は少ない（左記参照）ものの、摂取量が多いことがうかがわれる。

【1日あたりの平均摂取量（お酒）】(SA)

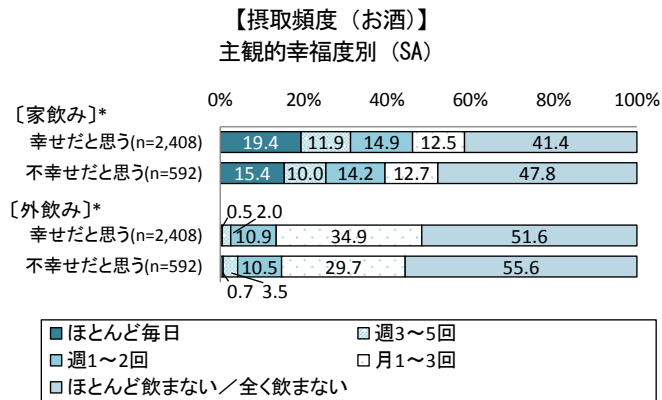


1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：主観的幸福度別

①摂取頻度

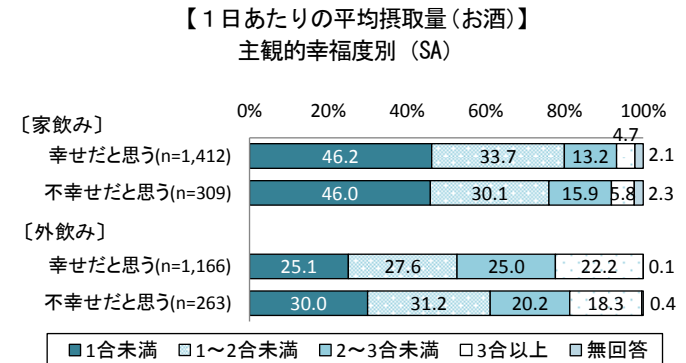
・主観的幸福度別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「幸せだと思ふ」人は「不幸せだと思ふ」人と比較して、「家飲み」でお酒を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・主観的幸福度別に、飲酒場所ごとの1日あたりの平均摂取量をみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、主観的幸福度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



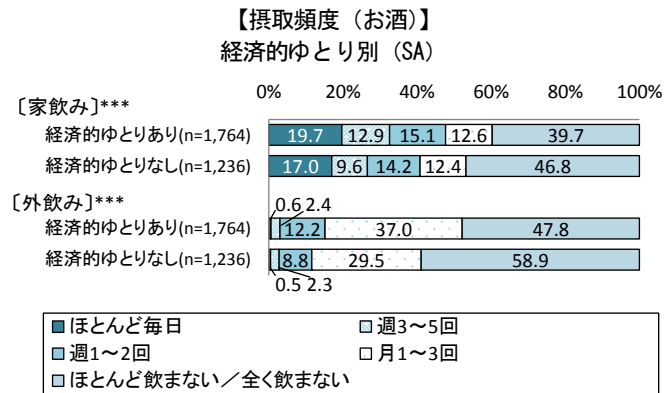
◆主観的幸福度
 ・「幸せだと思ふ」＝「幸せだと思ふ」と「まあ幸せだと思ふ」の合計
 ・「不幸せだと思ふ」＝「やや不幸せだと思ふ」と「非常に不幸せだと思ふ」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：経済的ゆとり別

① 摂取頻度

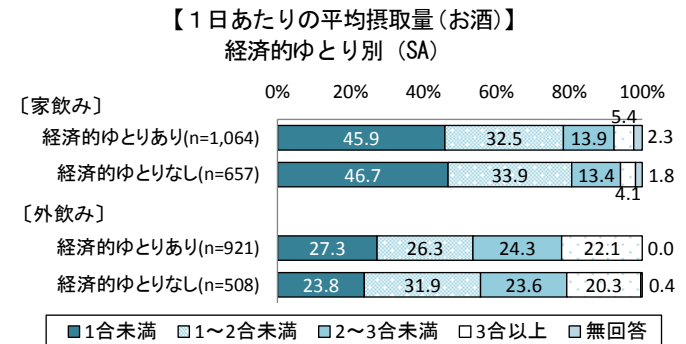
・経済的ゆとり別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して「家飲み」、「外飲み」いずれにおいても、お酒を飲む頻度が高い。



② 摂取量

〔月に1~3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・経済的ゆとり別に、飲酒場所ごとの1日あたりの平均摂取量をみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、経済的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



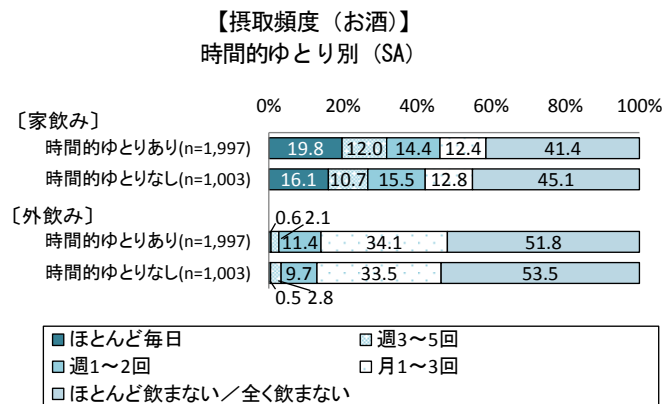
◆経済的ゆとり
 ・「ゆとりあり」 = 「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」 = 「あまりない」と「ほとんどない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：時間的ゆとり別

①摂取頻度

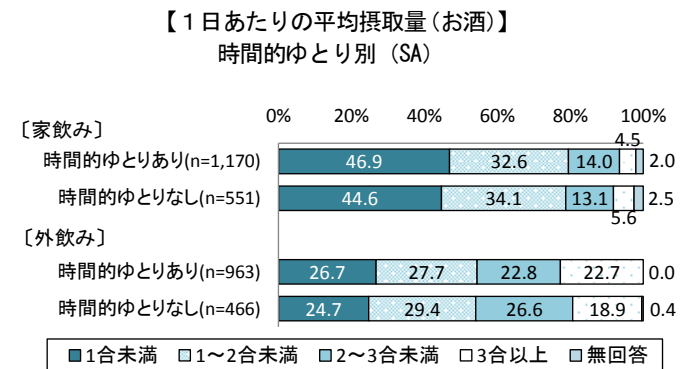
・時間的ゆとり別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、時間的ゆとりの差によって、摂取頻度に有意な差異はみられない。



②摂取量

〔月に1~3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・時間的ゆとり別に、飲酒場所ごとの1日あたりの平均摂取量をみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、時間的ゆとりの差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



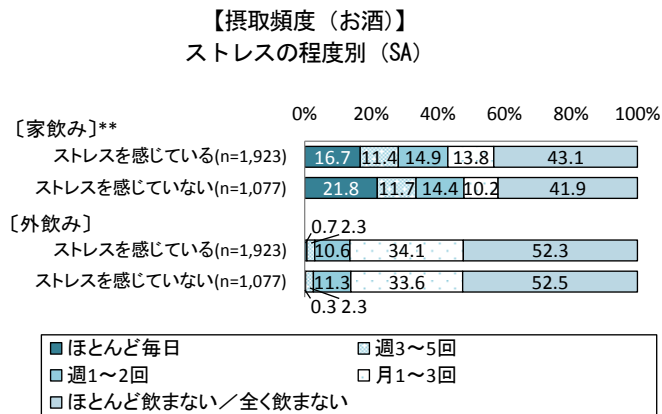
◆時間的ゆとり
 ・「ゆとりあり」 = 「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」 = 「あまりない」と「ほとんどない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：ストレスの程度別

①摂取頻度

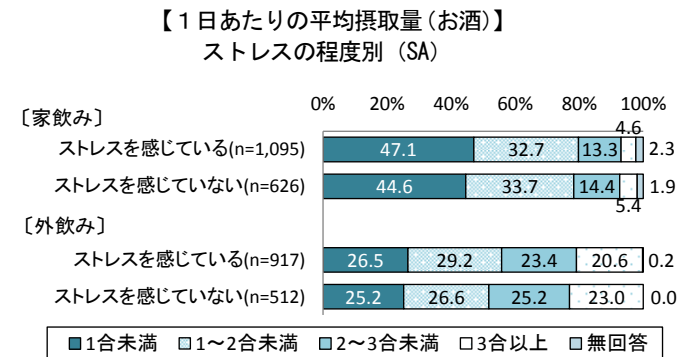
・ストレスの程度別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「ストレスを感じていない」人は「ストレスを感じている」人と比較して「家飲み」でお酒を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・ストレスの程度別に、飲酒場所ごとの日あたりの平均摂取量をみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、ストレスの程度の差によって、摂取量に有意な差異はみられない。



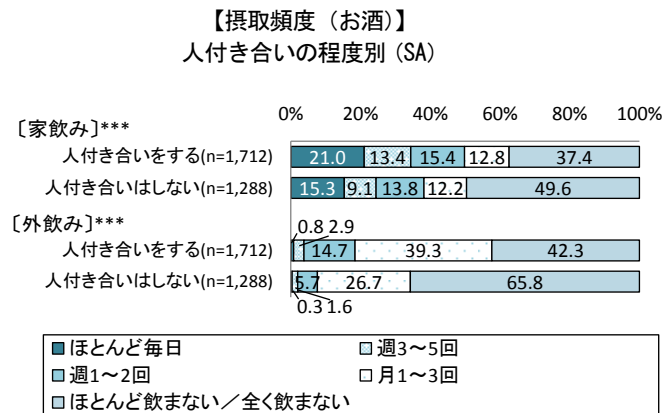
◆ストレス
 ・「ストレスを感じている」＝「非常にストレスを感じている」と「まあストレスを感じている」の合計
 ・「ストレスを感じていない」＝「あまりストレスを感じていない」と「ほとんどストレスを感じていない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量

(4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：人付き合いの程度別

①摂取頻度

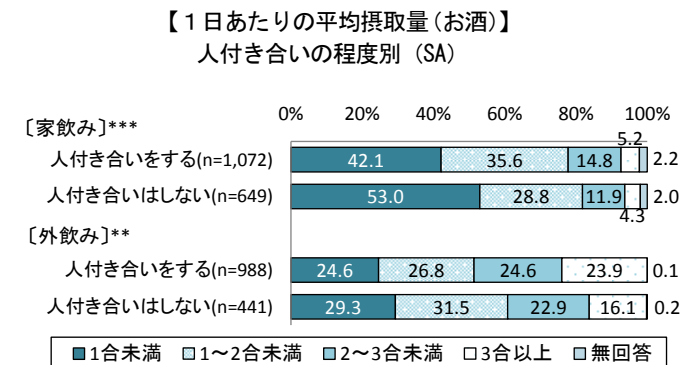
・人付き合いの程度別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」人と比較して「家飲み」、「外飲み」いずれにおいても、お酒を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1~3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・人付き合いの程度別に、飲酒場所ごとの1日あたりの平均摂取量をみると、「人付き合いをする」人は、「人付き合いはしない」人と比較して、「家飲み」、「外飲み」いずれにおいても摂取量が多い。

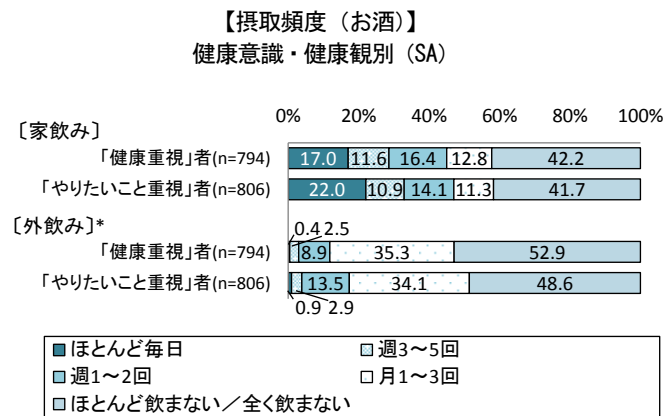


◆人付き合い
 ・「人付き合いをする」＝「積極的に人付きをしている」と「ある程度は人付き合いをする」の合計
 ・「人付き合いはしない」＝「あまり人付き合いはしない」と「ほとんど人付き合いはしない」の合計

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (4) お酒（飲酒場所別）－ クロス集計：健康意識・健康観別

①摂取頻度

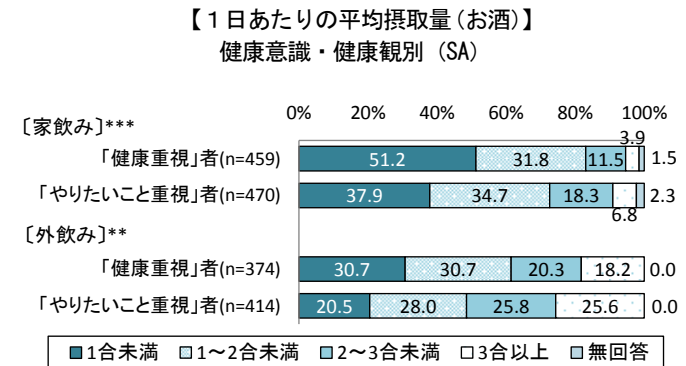
・健康意識・健康観別に飲酒場所ごとのお酒の摂取頻度をみると、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して「外飲み」において、お酒を飲む頻度が高い。



②摂取量

〔月に1~3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

・健康意識・健康観別に、飲酒場所ごとのお酒の1日あたりの平均摂取量をみると、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して、「家飲み」、「外飲み」いずれにおいても、摂取量が多い。



◆健康意識・健康観

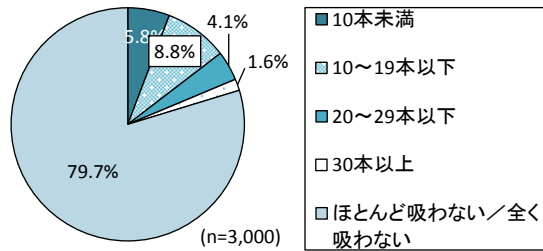
- ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあっても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
- ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思っても、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

1. 嗜好品の摂取頻度・摂取量
 (5) たばこ — 単純集計、クロス集計

○単純集計

- ・たばこの1日の喫煙本数は、「ほとんど吸わない／全く吸わない」が79.7%となっている。喫煙者のみに限って1日の喫煙本数をみると、「10～19本以下（8.8%）」が最も多い。

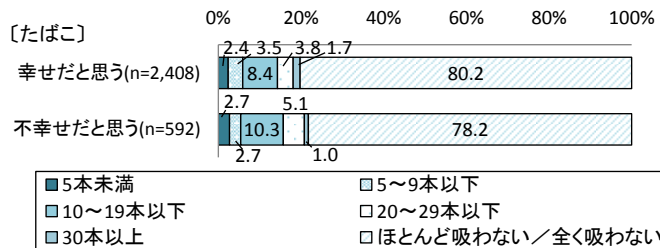
【1日の喫煙本数（たばこ）】(SA)



○クロス集計：主観的幸福度別

- ・主観的幸福度別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、主観的幸福度の差による有意な差異はみられない。

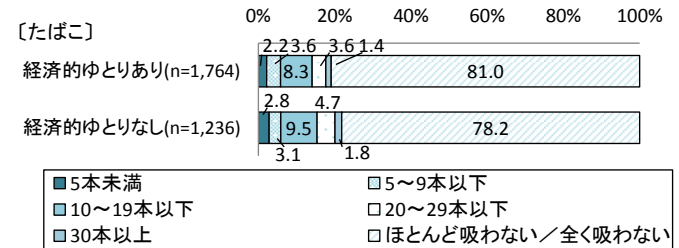
【1日の喫煙本数（たばこ）】(SA)
 主観的幸福度別



○クロス集計：経済的ゆとり別

- ・経済的ゆとり別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、経済的ゆとりの差による有意な差異はみられない。

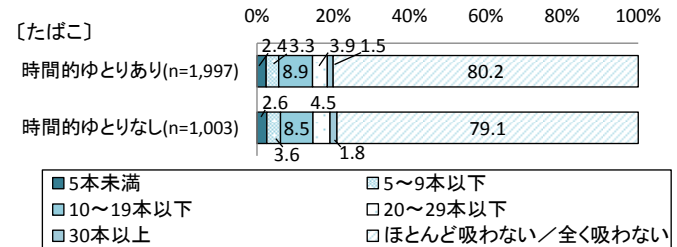
【1日の喫煙本数（たばこ）】(SA)
 経済的ゆとり別



○クロス集計：時間的ゆとり別

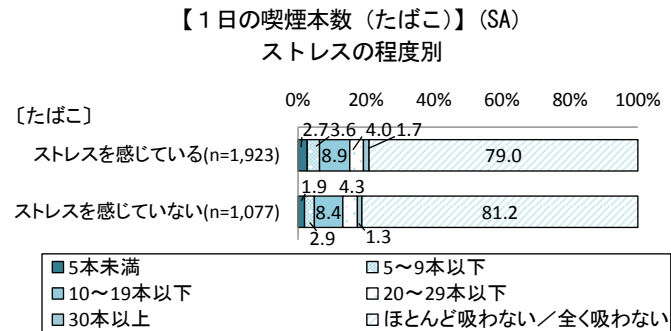
- ・時間的ゆとり別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、時間的ゆとりの差による有意な差異はみられない。

【1日の喫煙本数（たばこ）】(SA)
 時間的ゆとり別



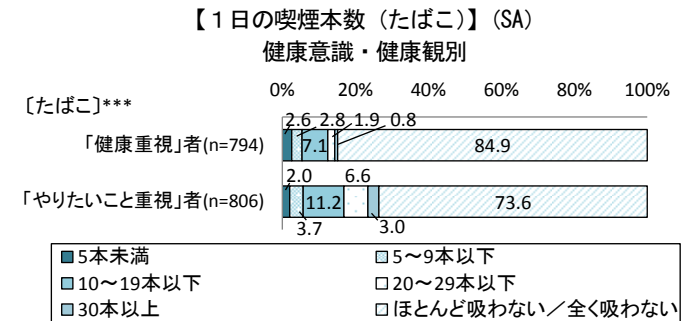
○クロス集計：ストレスの程度別

- ・ストレスの程度別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、ストレスの程度の差による有意な差異はみられない。



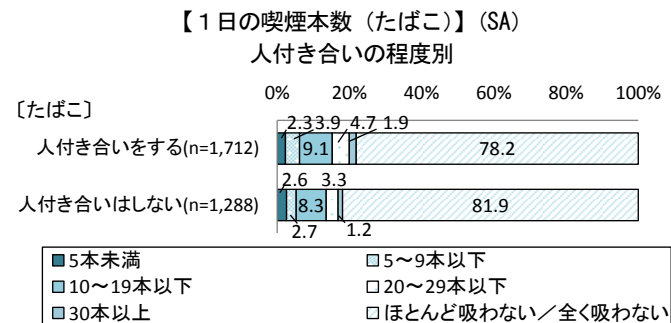
○クロス集計：健康意識・健康観別

- ・健康意識・健康観別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して、喫煙本数が多い。



○クロス集計：人付き合いの程度別

- ・人付き合いの程度別に、たばこの1日の喫煙本数をみると、人付き合いの程度の差による有意な差異はみられない。



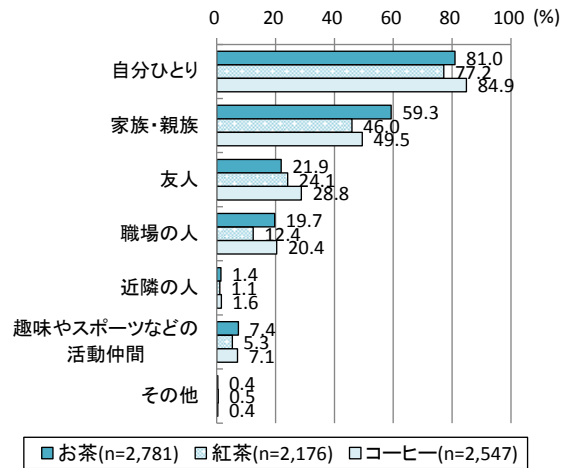
2. 嗜好品と一緒に摂取する相手
 (1) お茶、紅茶、コーヒー、お酒 — 単純集計

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

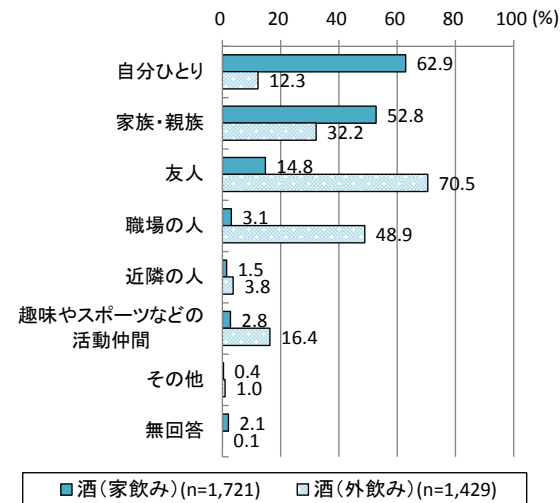
※本調査では、たばこについて「一緒に摂取（喫煙）する相手」を問う質問は設けていない。

- ・お茶、紅茶、コーヒーと一緒に飲む相手は、いずれも「自分ひとり」が最も多い（81.0%、77.2%、84.9%）。次いで、「家族・親族」、「友人」、「職場の人」が続いている。
- ・お酒と一緒に飲む相手について、「家飲み」と「外飲み」とで分けてみると、家飲みでは「自分ひとり（62.9%）」、「家族・親族（52.8%）」の割合が高い。一方、外飲みでは「友人（70.5%）」、「職場の人（48.9%）」とお酒を飲む割合が高い。

【嗜好品と一緒に摂取する相手
 (お茶、紅茶、コーヒー)】(MA)



【嗜好品と一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)



※お茶、紅茶、コーヒーと一緒に摂取する相手に関する回答の集計結果は、ひとつのグラフにまとめて掲載した。

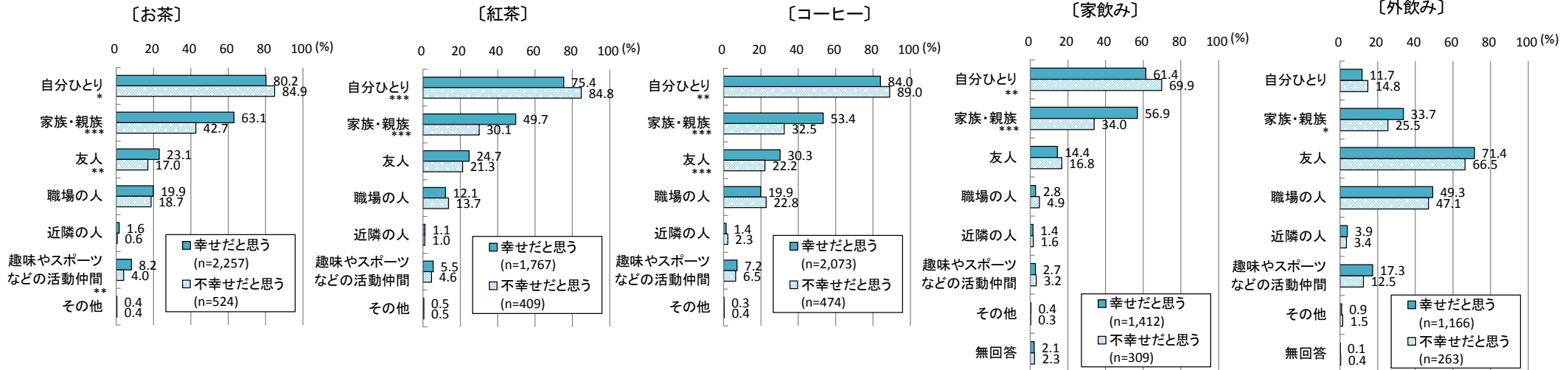
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 - クロス集計：主観的幸福度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- 主観的幸福度別にお茶、紅茶、コーヒーと一緒に飲む相手を見ると、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「家族・親族」と飲んでいる割合が高い。一方、「不幸せだと思う」人は「幸せだと思う」人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「自分ひとり」で飲んでいる割合が高い。
- 主観的幸福度別に、「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」、「外飲み」とともに、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、「家族・親族」とお酒を飲んでいる割合が高い。一方、「家飲み」では、「不幸せだと思う」人は「幸せだと思う」人と比較して「自分ひとり」でお酒を飲んでいる割合が高い。

〔嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）〕(MA)
 主観的幸福度別

〔嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）〕(MA)
 主観的幸福度別



◆主観的幸福度

- 「幸せだと思う」 = 「幸せだと思う」と「まあ幸せだと思う」の合計
- 「不幸せだと思う」 = 「やや不幸せだと思う」と「非常に不幸せだと思う」の合計

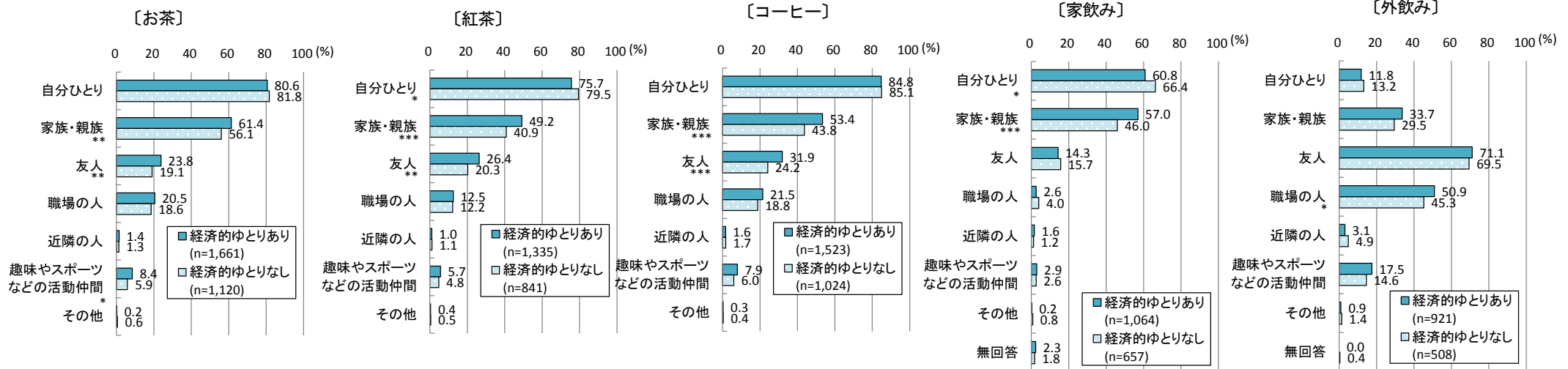
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 - クロス集計：経済的ゆとり別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- ・経済的ゆとり別にお茶、紅茶、コーヒーを一緒に飲む相手を見ると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「家族・親族」、「友人」と飲んでいる割合が高い。
- ・経済的ゆとり別に「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」では「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、「家族・親族」とお酒を飲んでいる割合が高い。

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 経済的ゆとり別

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)
 経済的ゆとり別



◆経済的ゆとり
 ・「ゆとりあり」＝「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」＝「あまりない」と「ほとんどない」の合計

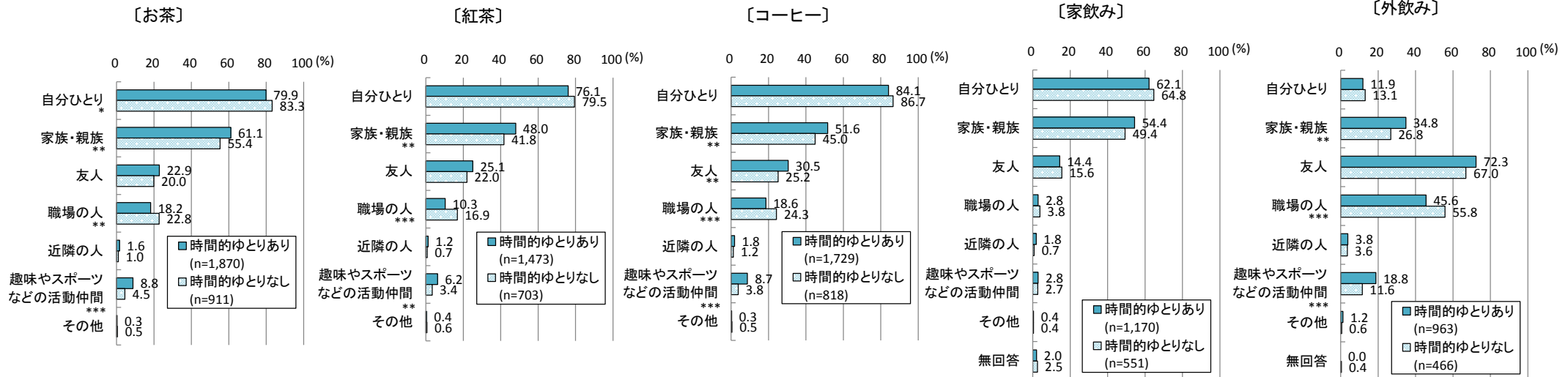
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 - クロス集計：時間的ゆとり別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- ・時間的ゆとり別にお茶、紅茶、コーヒーを一緒に飲む相手を見ると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「家族・親族」、「趣味やスポーツなどの活動仲間」と飲んでいる割合が高い。「時間的ゆとりなし」の人は「時間的ゆとりあり」の人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「職場の人」と飲んでいる割合が高い。
- ・時間的ゆとり別に「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」では、時間的ゆとりの差によって、一緒にお酒を飲む相手に有意な差異はみられない。一方、「外飲み」では、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して、「家族・親族」、「趣味やスポーツなどの活動仲間」とお酒を飲んでいる割合が高い。また、「時間的ゆとりなし」の人は「時間的ゆとりあり」の人と比較して、「職場の人」とお酒を飲んでいる割合が高い。

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 時間的ゆとり別

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)
 時間的ゆとり別



◆時間的ゆとり
 ・「ゆとりあり」＝「かなりある」と「少しある」の合計
 ・「ゆとりなし」＝「あまりない」と「ほとんどない」の合計

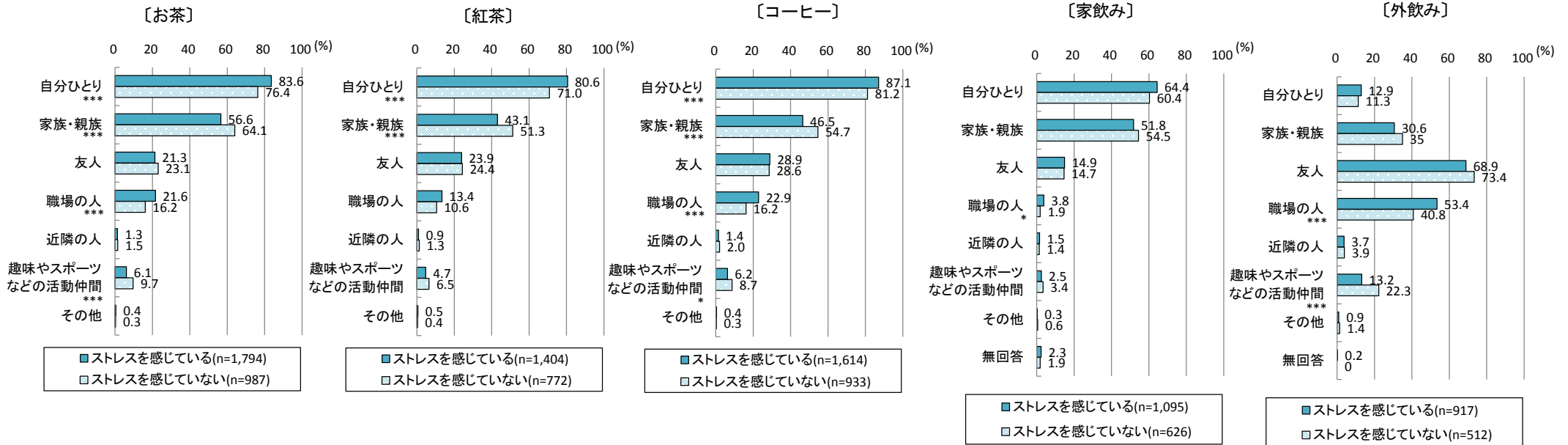
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 - クロス集計：ストレスの程度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- ・ストレスの程度別にお茶、紅茶、コーヒーを一緒に飲む相手を見ると、「ストレスを感じていない」人は「ストレスを感じている」人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「家族・親族」と飲んでいる割合が高い。一方、「ストレスを感じている」人は「ストレスを感じていない」人と比較して、お茶、紅茶、コーヒーを「自分ひとり」で飲んでいる割合が高い。
- ・ストレスの程度別に「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」では、ストレスの程度の差によって、「職場の人」を除き、一緒にお酒を飲む相手に有意な差異はみられない。一方、「外飲み」では、「ストレスを感じていない」人は「ストレスを感じている」人と比較して、「趣味やスポーツなどの活動仲間」とお酒を飲んでいる割合が高い。また、「ストレスを感じている人」は「ストレスを感じていない」人と比較して「職場の人」とお酒を飲んでいる割合が高い。

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 ストレスの程度別

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)
 ストレスの程度別



◆ストレス
 ・「ストレスを感じている」＝「非常にストレスを感じている」と「まあストレスを感じている」の合計
 ・「ストレスを感じていない」＝「あまりストレスを感じていない」と「ほとんどストレスを感じていない」の合計

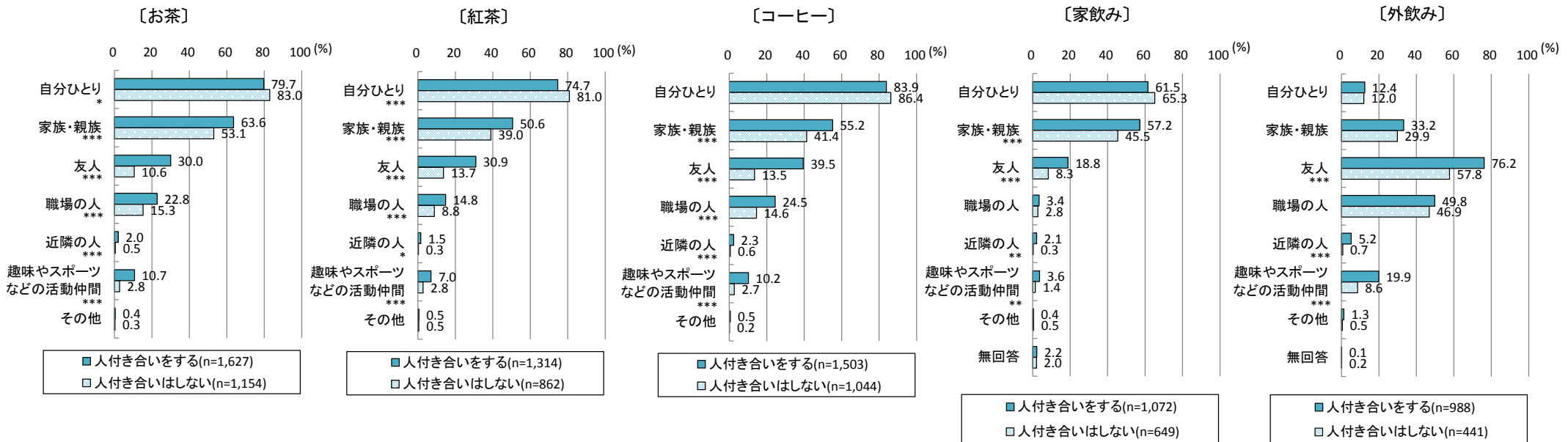
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 - クロス集計：人付き合いの程度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- ・人付き合いの程度別にお茶、紅茶、コーヒーと一緒に飲む相手を見ると、「人付き合いをする」人は「人付き合いをしない」と比較して、「家族・親族」、「友人」、「職場の人」、「近隣の人」、「趣味やスポーツなどの活動仲間」など、さまざまな相手とともに、お茶、紅茶、コーヒーを飲んでいる割合が高い。
- ・人付き合いの程度別に「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」では、「人付き合いをする」人は「人付き合いをしない」と比較して、「家族・親族」、「友人」などとお酒を飲んでいる割合が高い。また、「外飲み」では、「人付き合いをする」人は「人付き合いをしない」と比較して、「友人」、「近隣の人」「趣味やスポーツなどの活動仲間」とお酒を飲んでいる割合が高い。

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 人付き合いの程度別

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)
 人付き合いの程度別



◆人付き合い
 ・「人付き合いをする」＝「積極的に人付きをしている」と「ある程度は人付き合いをする」の合計
 ・「人付き合いはしない」＝「あまり人付き合いはしない」と「ほとんど人付き合いはしない」の合計

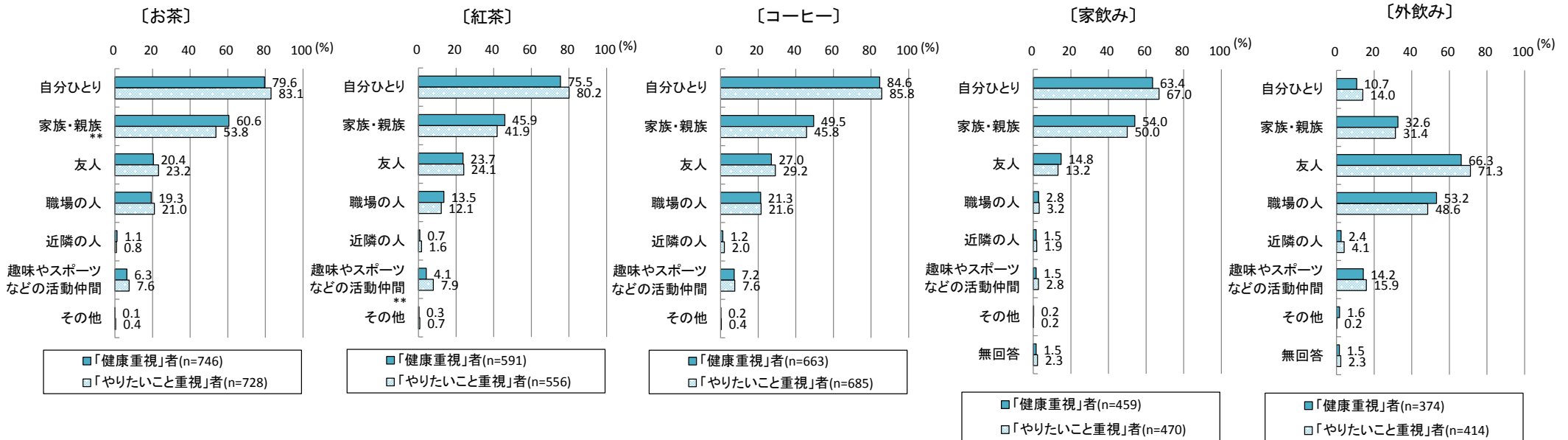
2. 嗜好品を一緒に摂取する相手
 (2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒
 — クロス集計：健康意識・健康観別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕

- 健康意識・健康観別にお茶、紅茶、コーヒーを一緒に飲む相手を見ると、健康意識・健康観の差によって、有意な差異がみられるものは少ない。
- 健康意識・健康観別に「家飲み」と「外飲み」を一緒にする相手を分けてみると、「家飲み」、「外飲み」いずれも、健康意識・健康観の差によって、一緒にお酒を飲む相手に有意な差異はみられない。

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 健康意識・健康観別

【嗜好品を一緒に摂取する相手（お酒）】(MA)
 健康意識・健康観別



◆健康意識・健康観
 ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあったとしても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
 ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思って、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

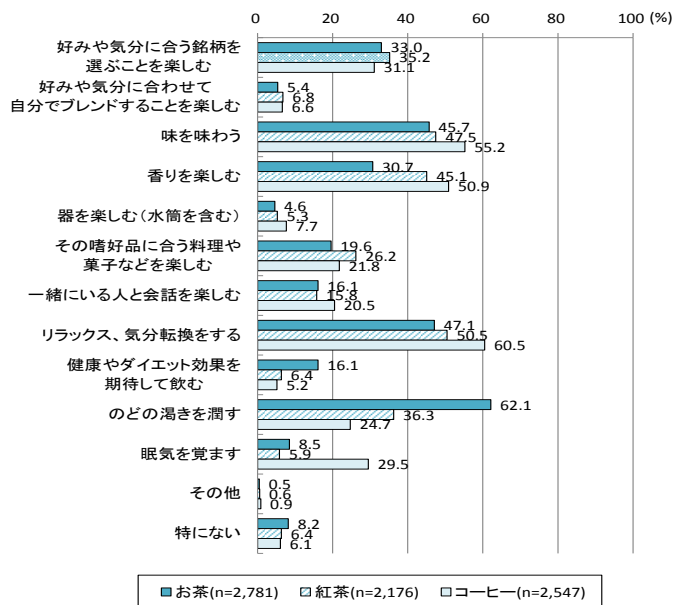
3. 嗜好品の楽しみ方

(1) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ — 単純集計

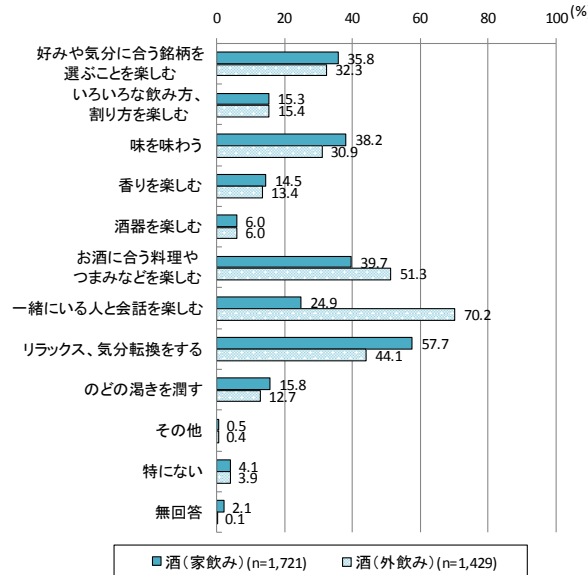
【月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について】 【月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について】
 【月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について】 【月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について】
 【たばこを「ほとんど吸わない/全く吸わない」と回答した人を除く回答者について】

- お茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方をみると、お茶は「のどの渴きを潤す(62.1%)」、紅茶とコーヒーは「リラックス、気分転換をする(50.5%、60.5%)」が最も多い。
- お茶、紅茶、コーヒーに共通している楽しみ方として、「リラックス、気分転換をする」や「味を味わう」、「香りを楽しむ」、「好みや気分にあう銘柄を選ぶことを楽しむ」などがあがっている。また、コーヒーについては「眠気を覚ます」の割合も高い。
- お酒の楽しみ方を「家飲み」と「外飲み」で分けてみると、「家飲み」では「リラックス、気分転換をする(57.7%)」、外飲みでは「一緒にいる人と会話を楽しむ(70.2%)」が最も多い。
- 喫煙の楽しみ方については、「リラックス、気分転換をする(66.7%)」が最も多く、「味を味わう(38.6%)」、「コーヒーやお酒と一緒に味わうことを楽しむ(38.6%)」が続いている。

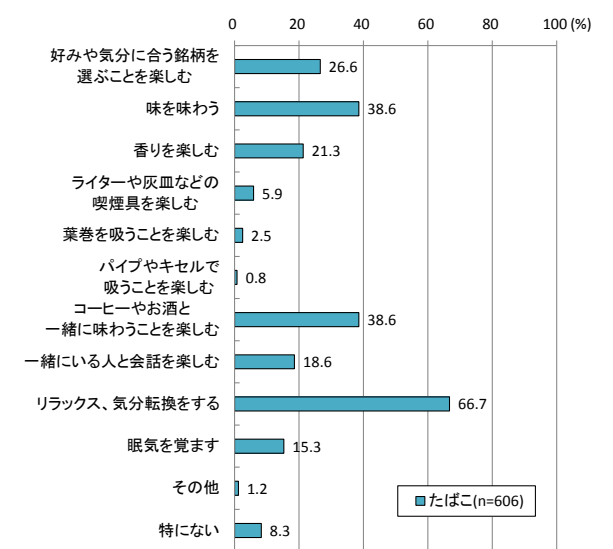
【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)



【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)



【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)



	お茶	紅茶	コーヒー
第1位	のどの渴きを潤す(62.1%)	リラックス、気分転換をする(50.5%)	リラックス、気分転換をする(60.5%)
第2位	リラックス、気分転換をする(47.1%)	味を味わう(47.5%)	味を味わう(55.2%)
第3位	味を味わう(45.7%)	香りを楽しむ(45.1%)	香りを楽しむ(50.9%)

	家飲み	外飲み
第1位	リラックス、気分転換をする(57.7%)	一緒にいる人と会話を楽しむ(70.2%)
第2位	お酒に合う料理やつまみなどを楽しむ(39.7%)	お酒に合う料理やつまみなどを楽しむ(51.3%)
第3位	味を味わう(38.2%)	リラックス、気分転換をする(44.1%)

※お茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方に関する回答の集計結果は、ひとつのグラフにまとめて掲載した。

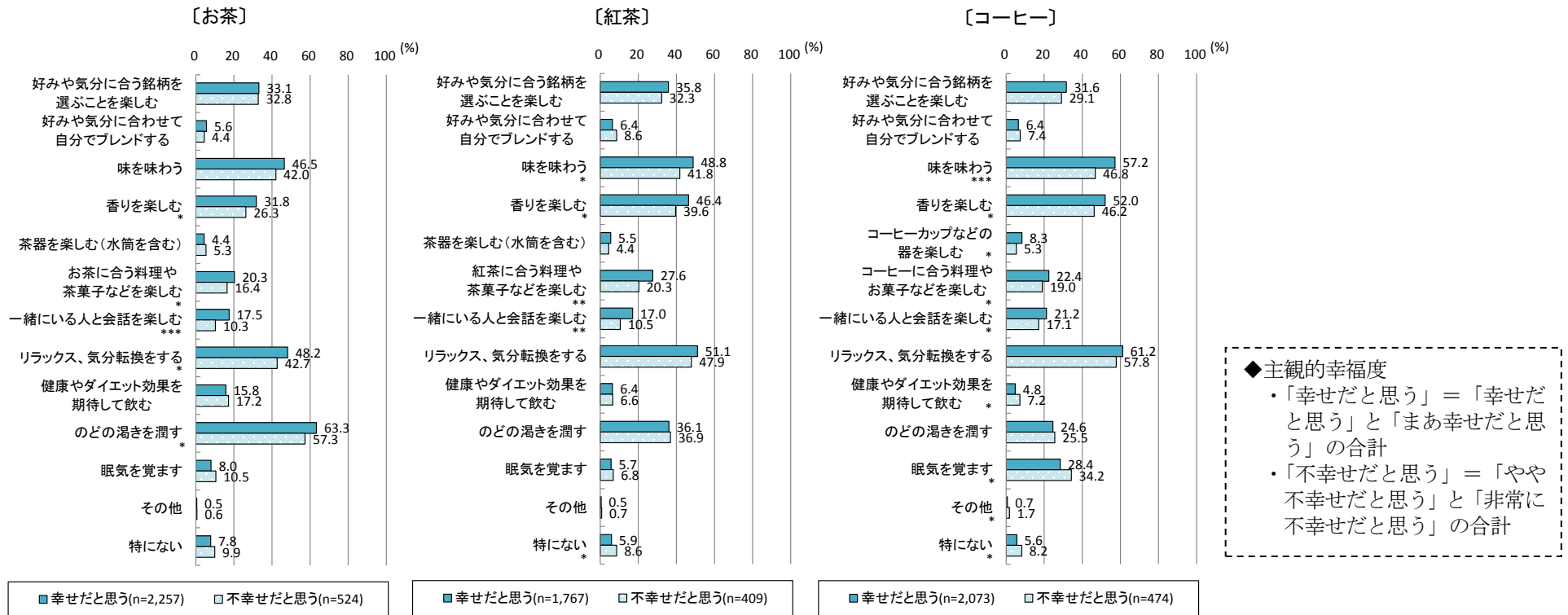
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ — クロス集計：主観的幸福度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

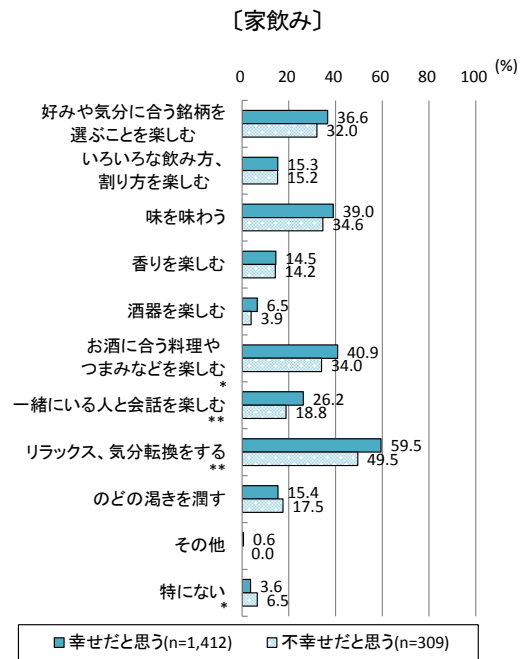
- 主観的幸福度別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、「味を味わう」、「香りを楽しむ」、「料理や菓子などを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」、「リラックス、気分転換をする」など、多様な楽しみ方をしている。

【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 主観的幸福度別

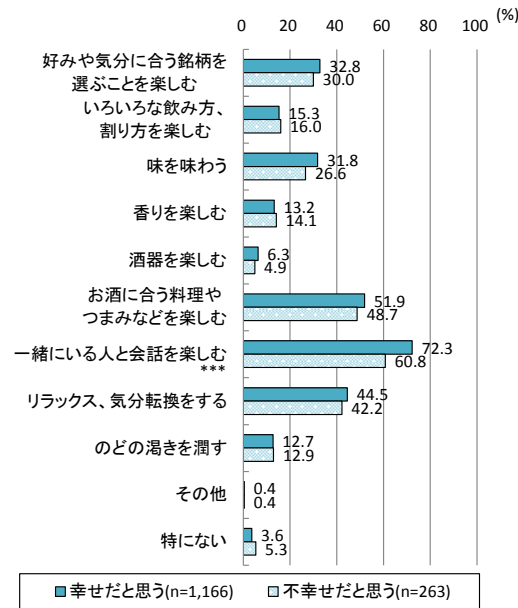


- 主観的幸福度別にお酒の楽しみ方についてみると、「幸せだと思う」人は「不幸せだと思う」人と比較して、「家飲み」では「料理やつまみなどを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」、「リラックス、気分転換をする」の割合が高く、「外飲み」では「一緒にいる人と会話を楽しむ」の割合が高い。
- 主観的幸福度別に喫煙の楽しみ方をみると、主観的幸福度の差によって、喫煙の楽しみ方に有意な差異はみられない。

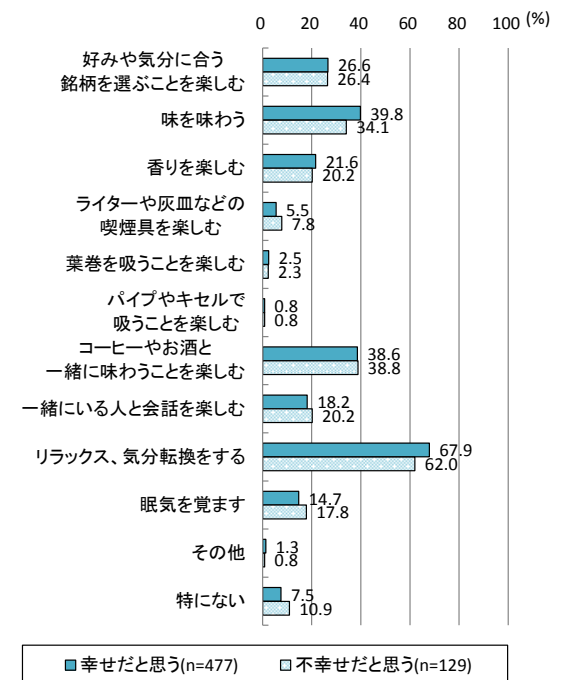
【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
主観的幸福度別



〔外飲み〕



【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
主観的幸福度別



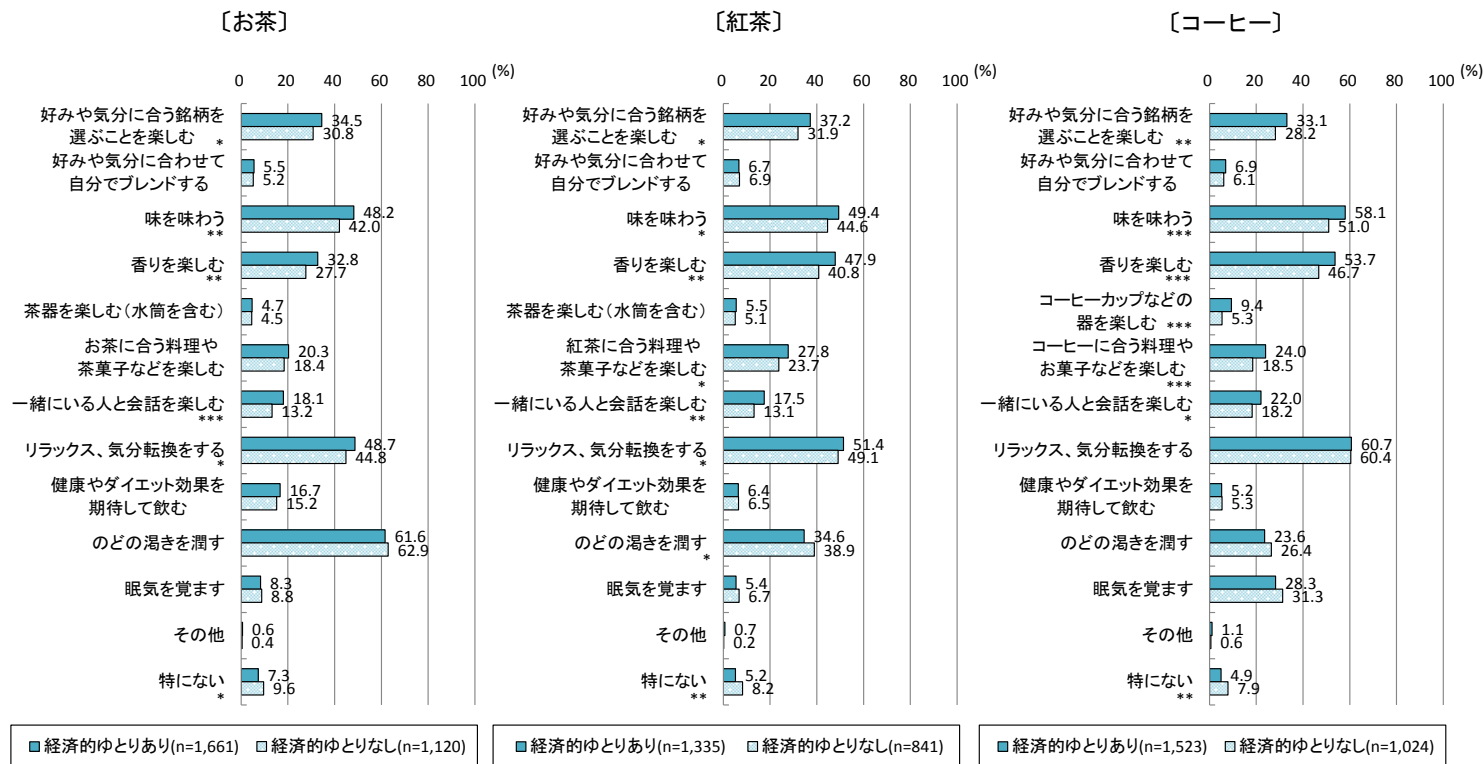
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ — クロス集計：経済的ゆとり別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

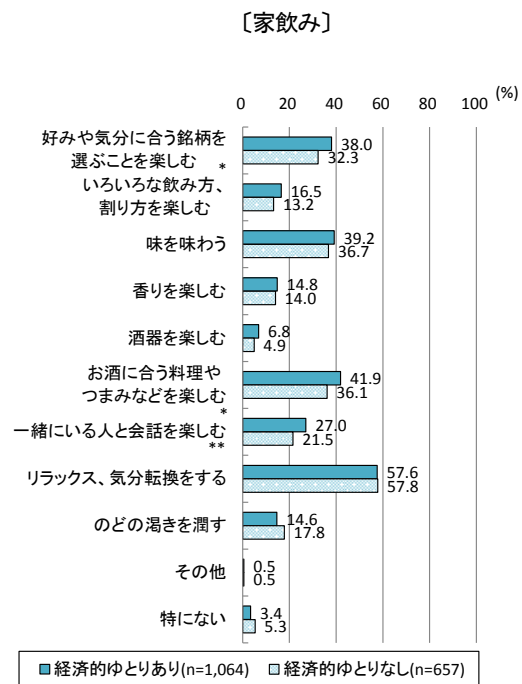
- ・経済的ゆとり別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、「好みや気分にあう銘柄を選ぶことを楽しむ」、「味を味わう」、「香りを楽しむ」、「料理や菓子などを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」、「リラックス、気分転換をする」など、多様な楽しみ方をしている。

【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 経済的ゆとり別

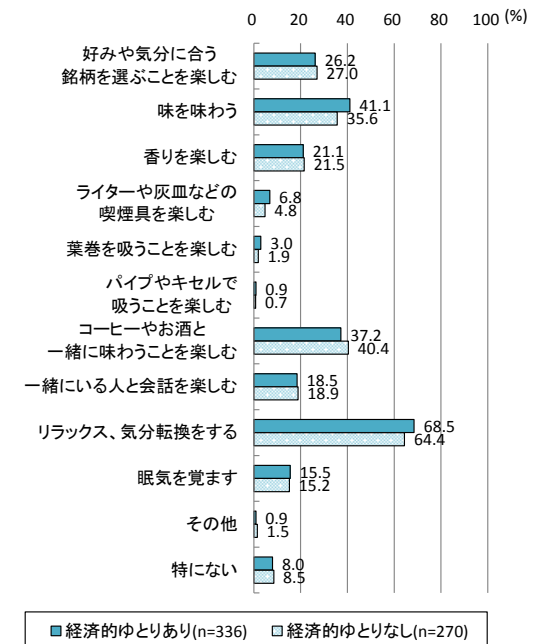
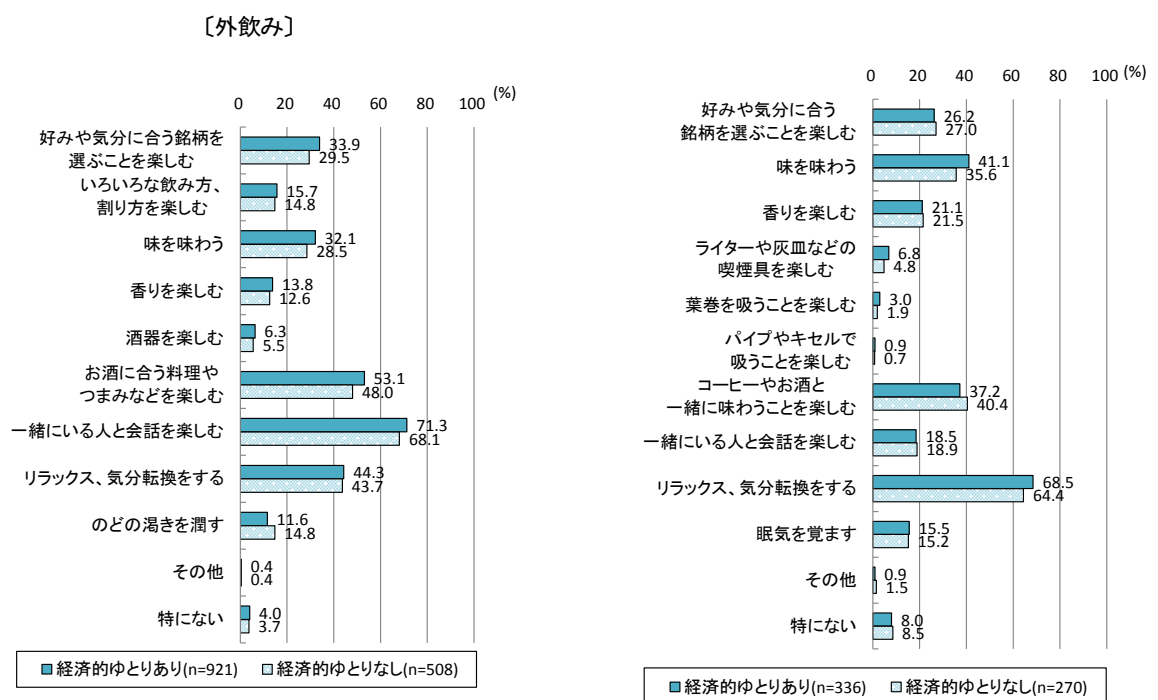


- ・経済的ゆとり別にお酒の楽しみ方についてみると、「経済的ゆとりあり」の人は「経済的ゆとりなし」の人と比較して、「家飲み」では「好みや気分にあう銘柄を選ぶことを楽しむ」、「料理やつまみなどを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」の割合が高い。
- ・経済的ゆとり別喫煙の楽しみ方をみると、経済的ゆとりの差によって、喫煙の楽しみ方に有意な差異はみられない。

【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
 経済的ゆとり別



【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
 経済的ゆとり別



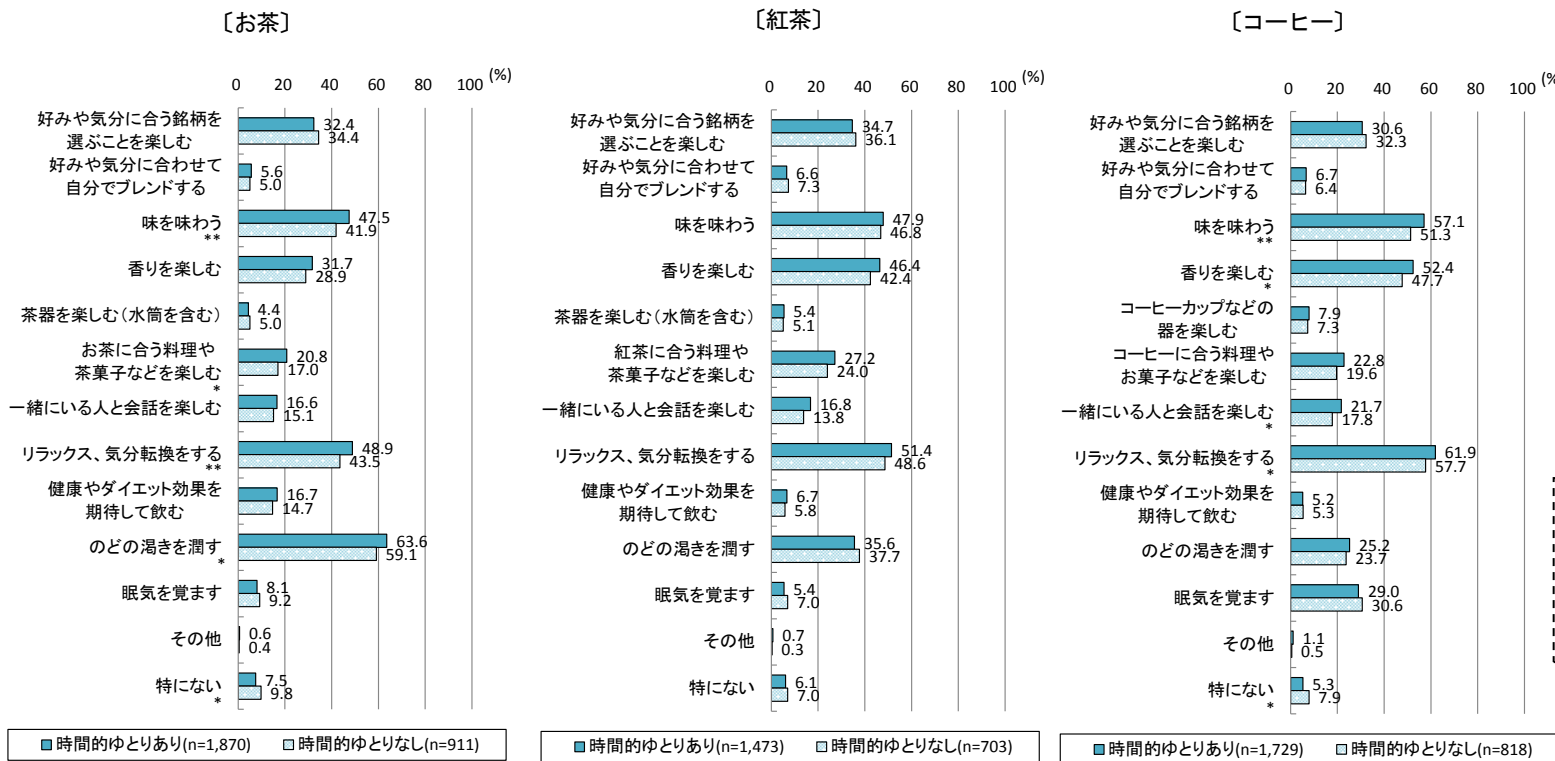
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ — クロス集計：時間的ゆとり別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

・時間的ゆとり別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して、お茶、コーヒーについて「味を味わう」、「香りを楽しむ」、「料理や菓子などを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」、「リラックス、気分転換をする」など、多様な楽しみ方をしている。

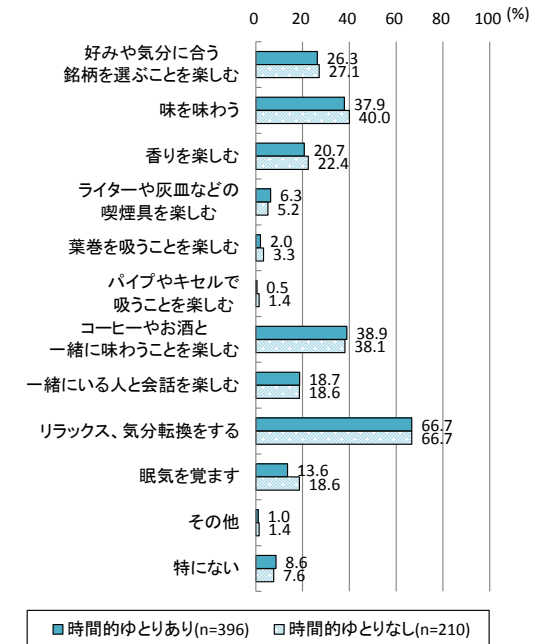
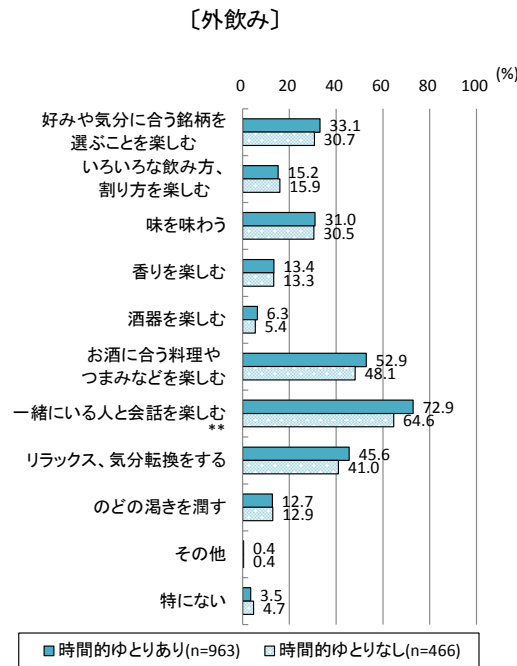
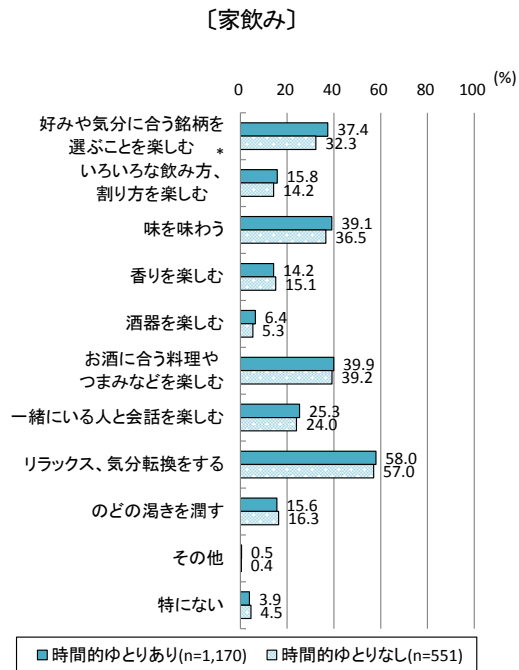
【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 時間的ゆとり別



- ・時間的ゆとり別にお酒の楽しみ方についてみると、「時間的ゆとりあり」の人は「時間的ゆとりなし」の人と比較して、「家飲み」では「好みや気分に合わせて銘柄を選ぶことを楽しむ」の割合が高く、「外飲み」では「一緒にいる人と会話を楽しむ」の割合が高い。
- ・時間的ゆとり別喫煙の楽しみ方をみると、時間的ゆとりの差によって、喫煙の楽しみ方に有意な差異はみられない。

【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
時間的ゆとり別

【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
時間的ゆとり別



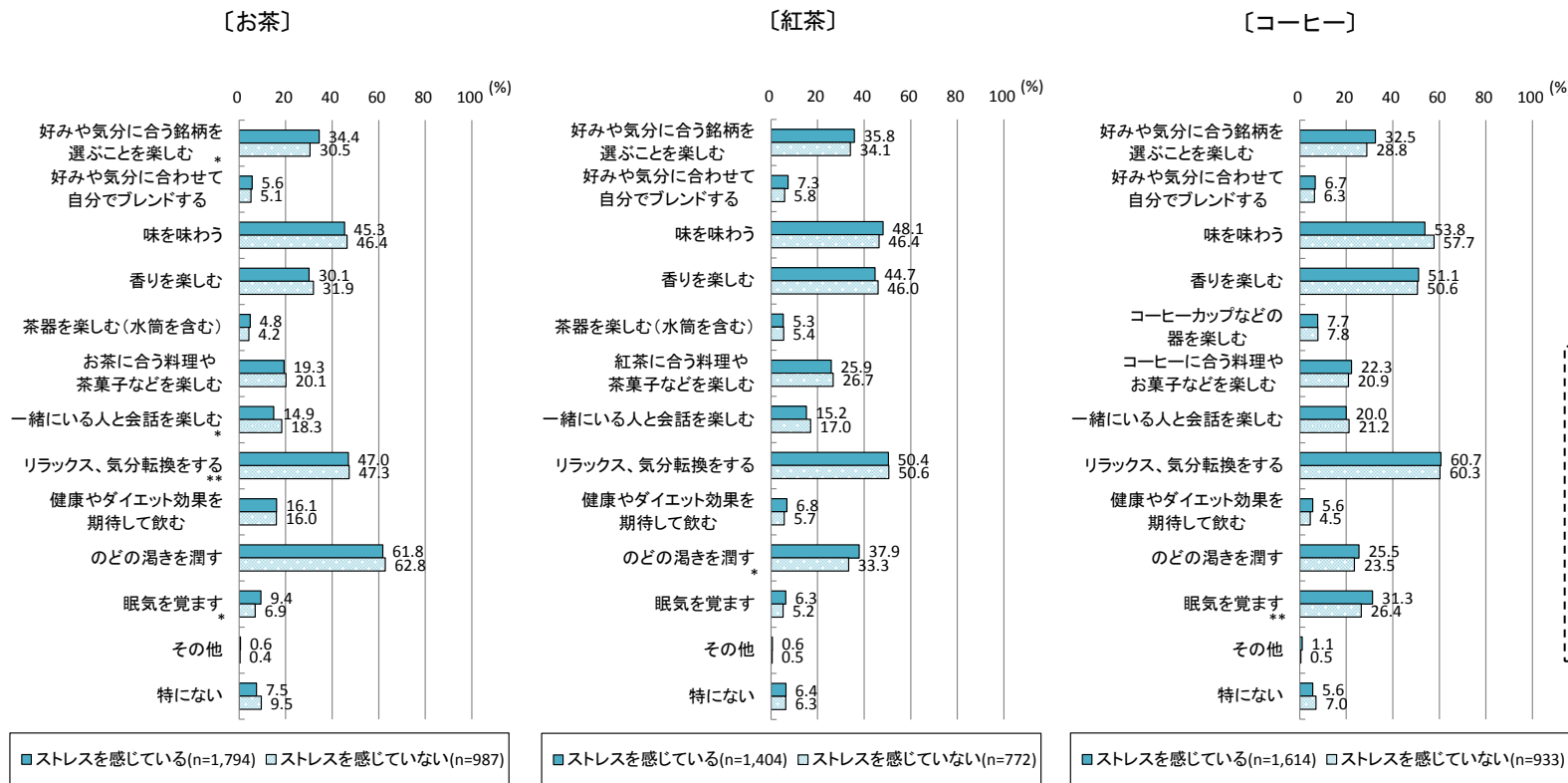
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ - クロス集計：ストレスの程度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

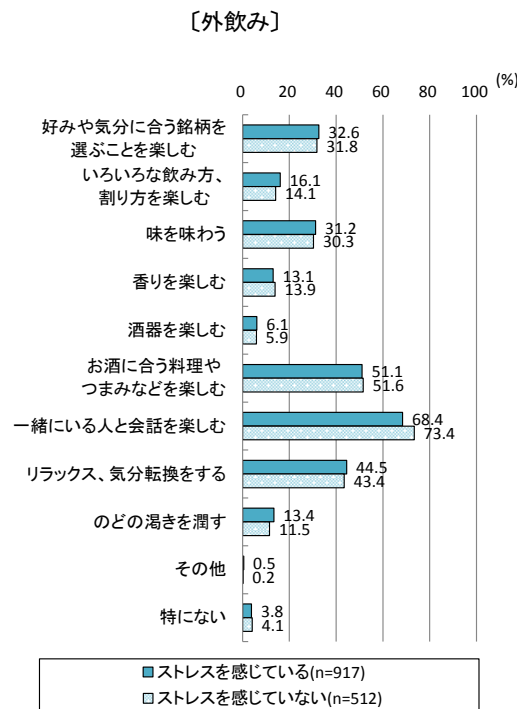
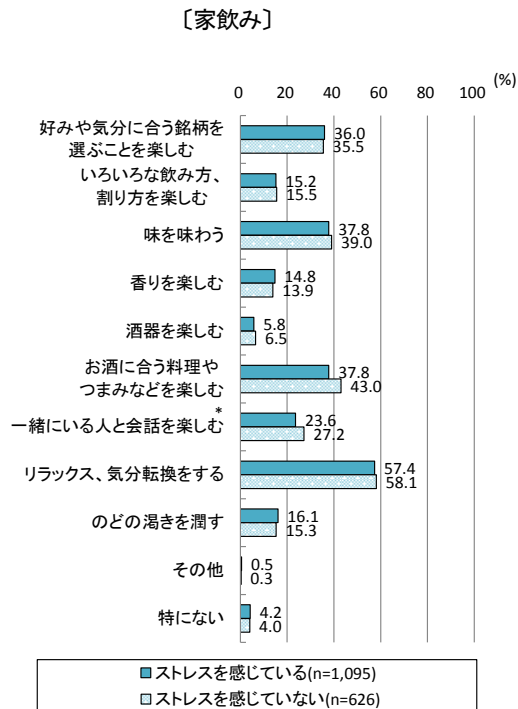
- ・ストレスの程度別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、ストレスの程度の差によって、お茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方に有意な差異がみられる項目は少ない。

【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 ストレスの程度別

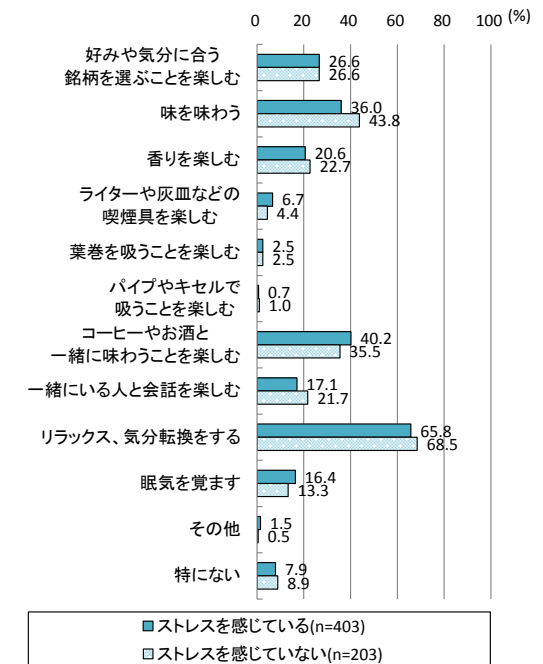


- ・ ストレスの程度別にお酒の楽しみ方についてみると、ストレスの程度の差によって、お酒の楽しみ方に有意な差異がみられる項目は少ない。
- ・ ストレスの程度別に喫煙の楽しみ方をみると、ストレスの程度の差によって、喫煙の楽しみ方に有意な差異はみられない。

【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
 ストレスの程度別



【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
 ストレスの程度別



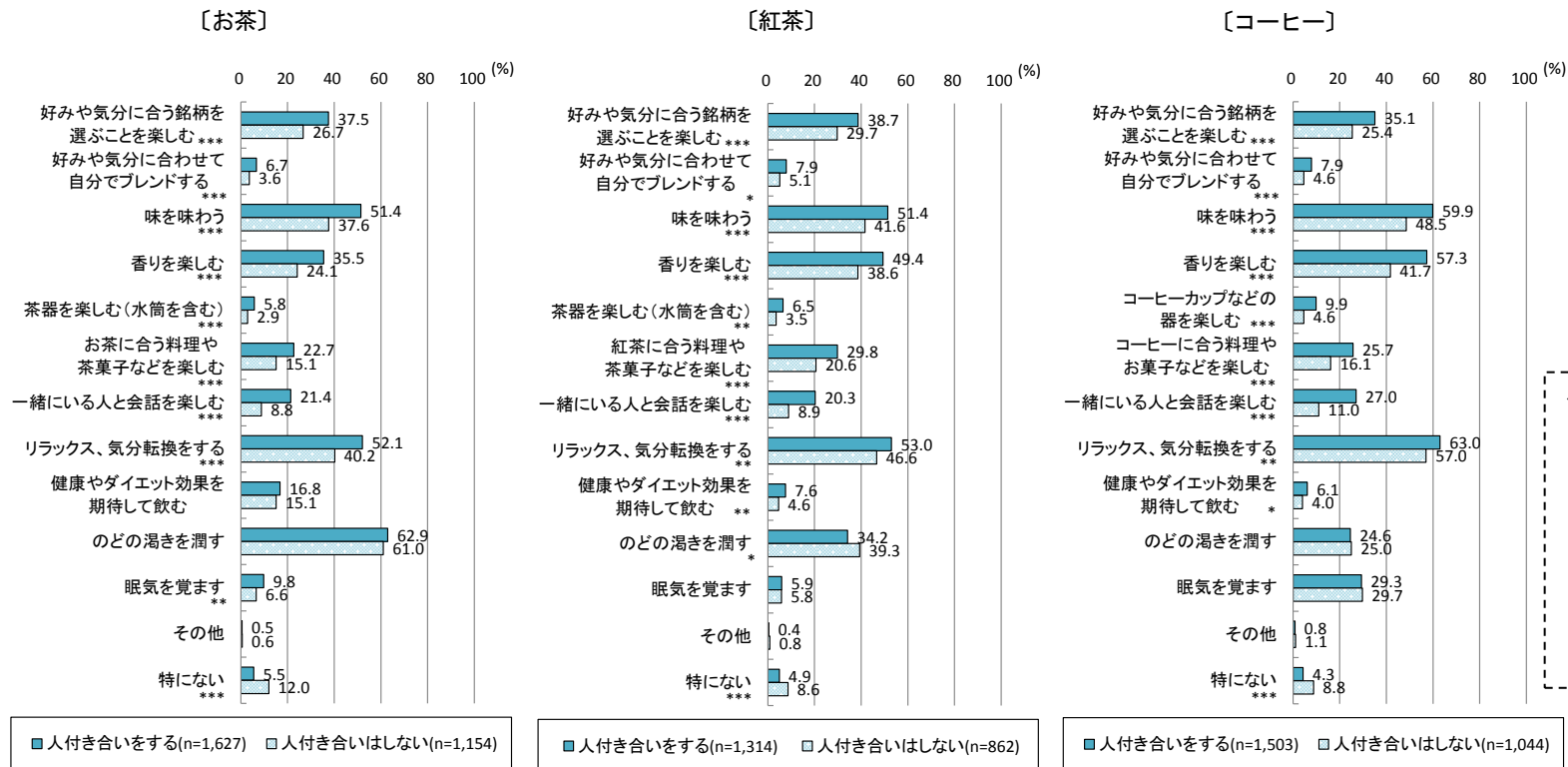
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ - クロス集計：人付き合いの程度別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

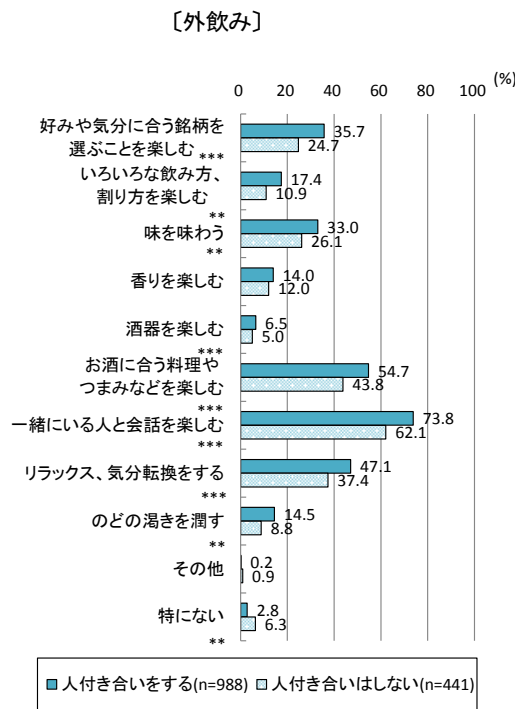
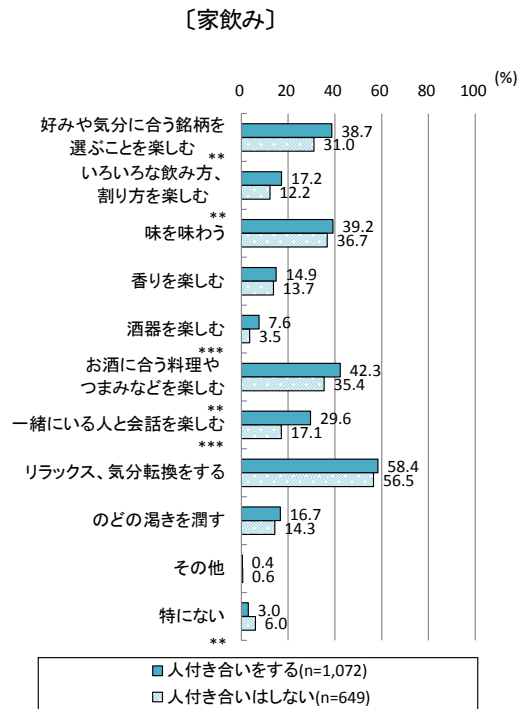
・人付き合いの程度別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いはしない」人と比較して、多様な楽しみ方をしている（ほとんどすべての項目で有意な差異がみられる）。

【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 人付き合いの程度別

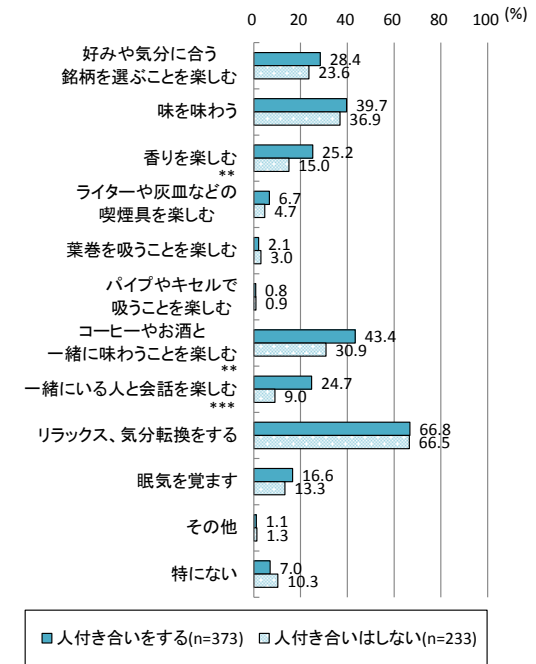


- ・人付き合いの程度別にお酒の楽しみ方についてみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いをしない」人と比較して、「家飲み」、「外飲み」いずれにおいても、多様な楽しみ方をしている（多くの項目で有意な差異がみられる）。
- ・人付き合いの程度別に喫煙の楽しみ方をみると、「人付き合いをする」人は「人付き合いをしない」人と比較して、「香りを楽しむ」、「コーヒーやお酒と一緒に味わうことを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」の割合が高い。

【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
 人付き合いの程度別



【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
 人付き合いの程度別



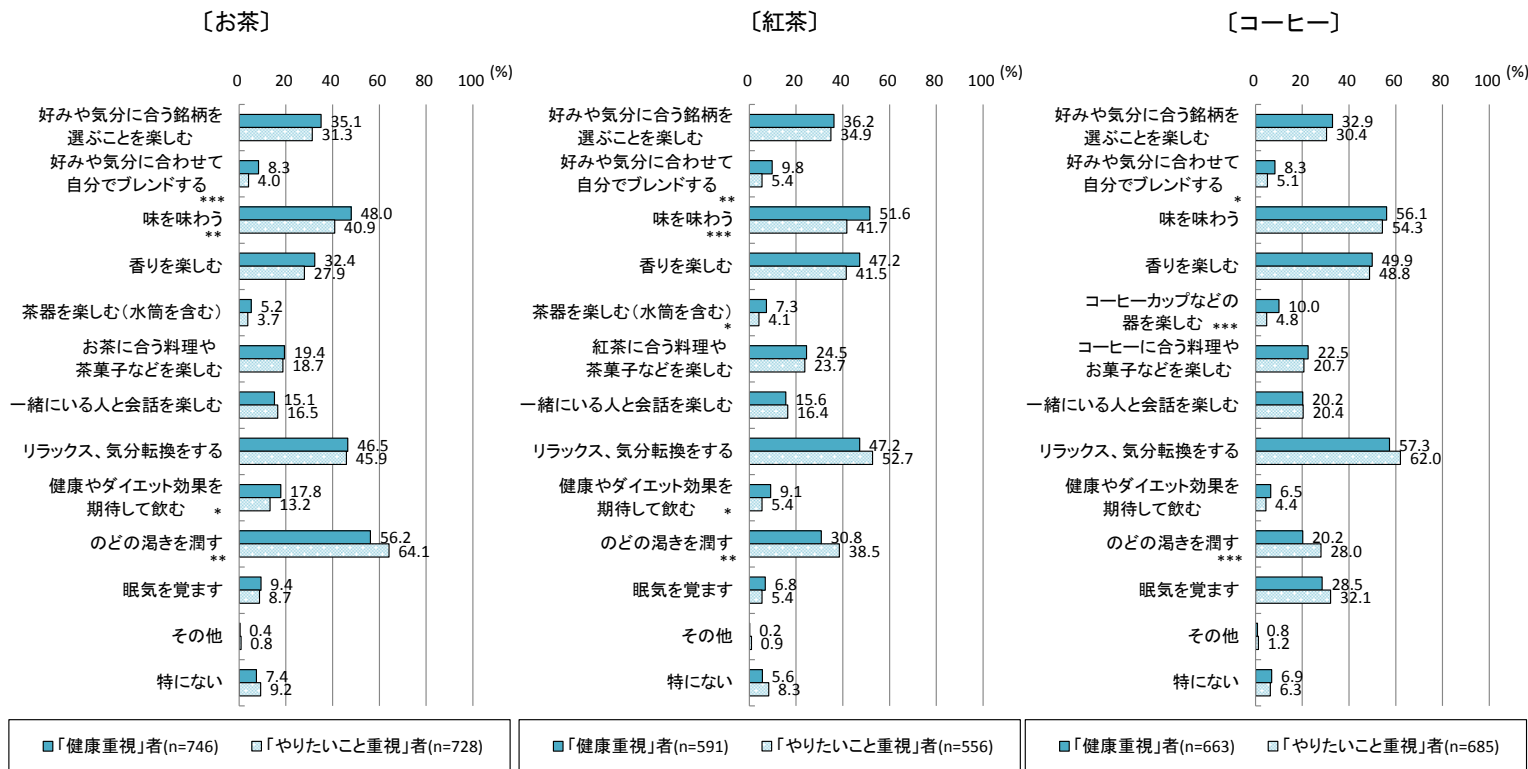
3. 嗜好品の楽しみ方

(2) お茶、紅茶、コーヒー、お酒、たばこ — クロス集計：健康意識・健康観別

〔月に1～3回以上、お茶を飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、紅茶を飲むと回答した人について〕
 〔月に1～3回以上、コーヒーを飲むと回答した人について〕〔月に1～3回以上、お酒を飲むと回答した人について〕
 〔たばこを「ほとんど吸わない／全く吸わない」と回答した人を除く回答者について〕

- 健康意識・健康観別にお茶、紅茶、コーヒーの楽しみ方についてみると、お茶、紅茶、コーヒーに共通して、「健康重視」の人は「やりたいこと重視」の人と比較して、「好みや気分に合わせて自分でブレンドすることを楽しむ」の割合が高く、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して「のどの渴きを潤す」の割合が高い。

【嗜好品の楽しみ方（お茶、紅茶、コーヒー）】(MA)
 健康意識・健康観別



◆健康意識・健康観
 ・「健康重視」者＝自分のやりたいことや食べたいものがあったとしても、健康によくないと思ったら我慢する」と「自分にとって「健康」とは、身体的・精神的にひとつも病気がない状態のこと」の統合
 ・「やりたいこと重視」者＝「健康によくないと思っても、自分のやりたいことや食べたいものを優先する」と「自分にとって「健康」とは、自分でコントロールしつつ、やりたいことをしながら生活できる状態のこと」の統合

- ・健康意識・健康観別にお酒の楽しみ方についてみると、健康意識・健康観の差によって、お酒の楽しみ方に有意な差異がみられる項目は少ない。
- ・健康意識・健康観別に喫煙の楽しみ方についてみると、「健康重視」の人は「やりたいこと重視」の人と比較して、「好みや気分合う銘柄を選ぶことを楽しむ」、「一緒にいる人と会話を楽しむ」の割合が高い。一方、「やりたいこと重視」の人は「健康重視」の人と比較して「リラックス、気分転換をする」の割合が高い。

【嗜好品の楽しみ方（お酒）】(MA)
健康意識・健康観別

【嗜好品の楽しみ方（たばこ）】(MA)
健康意識・健康観別

